７.HP アップロード

目次

７－１　ホームページ出力を行う ・・・

・ Youtube 設定 ・・・

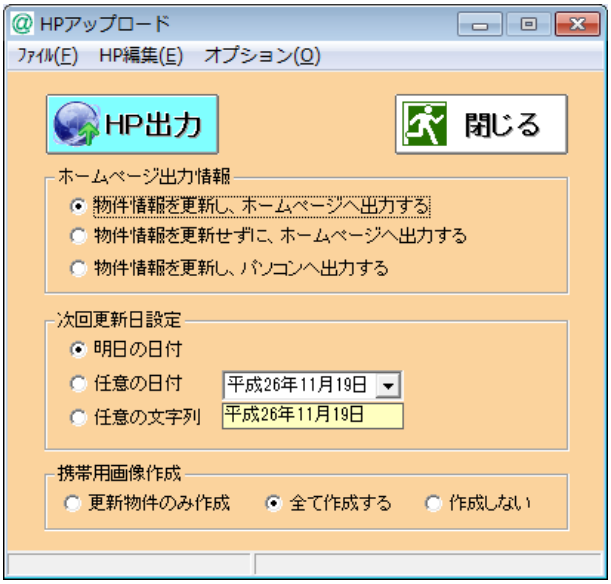


図 7-1.1：ホームページ出力画面

◆◆◆概要◆◆◆

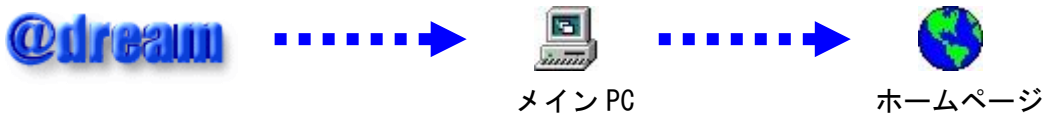
この画面では登録した物件データを HTML データに変換､ホームページにアップロードする事ができます。

7－1　【 ホームページ出力を行う 】

登録した物件をホームページ上に公開したい場合は、ボタン一つでホームページにアップロードする事ができます。4 つの出力方法から選び HP 出力します。

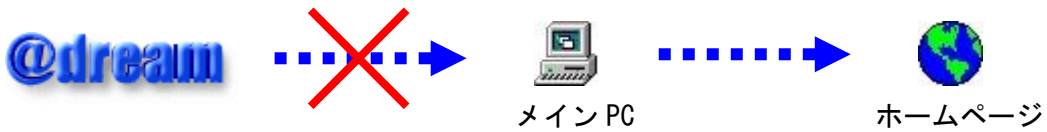
①『物件情報を更新し、ホームページへ出力する』

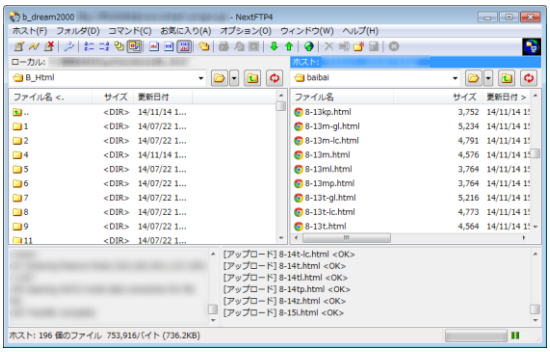
通常ではこの方法のまま「HP 出力」を行ってください。@dream から HP 公開の全ての物件情報をホームページデータに変換→ホームページにアップロードの一連の動作を行います。



②『物件情報を更新せずに、ホームページへ出力する』

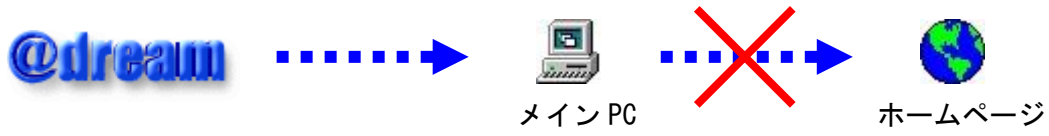
インターネットの接続状況などの影響で、アップロードの途中で接続が切れてしまったなどの場合にこの方法で出力してください。転送ファイル数がなくなるまで繰り返し行ってみてください。





③『物件情報を更新し、パソコンへ出力する』

ホームページにアップロードする前にパソコン内のデータを確認してからホームページにアップロードしたいなどの場合に使用します。



ホームページ出力を行ったデータ全般に更新日時と次回更新予定日が表示されています。図 7-1.3 参照
次回更新日は既定でお客様が見ているパソコンの翌日の日付が表示されるようになっています。
明日は定休日で更新ができない日などの場合に、次回更新日の日付を固定して表示する事ができます。
図 7-1.2 で「任意の日付」にチェックを付け、右の欄に更新日時を入力してホームページ出力を行ってください。設定した日付が次回更新日として表示されます。任意の文字列は入力した文字列がそのまま次回更新日の部分に表示されます。※日付は２週間先まで設定できます。

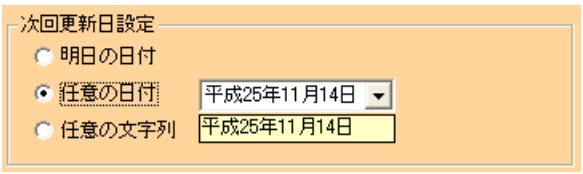


図 7-1.2：次回更新日設定

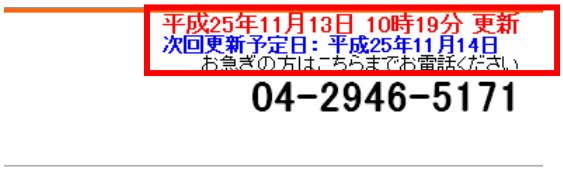


図 7-1.3：次回更新日設定後、物件一覧例

P9 の【 携帯用ホームページを作成する 】で「携帯用ホームページを作成する」にチェックが付いていれば図 7-1.4 の携帯用画像作成フレームが表示されます。携帯用ホームページの画像が更新された物件のみ画像が必要な場合は「更新物件のみ作成」にチェックを付け、全ての物件に画像が必要な場合は、「全て作成する」にチェックを付けてください。画像が必要無い場合は「作成しない」にチェックを付けてください。

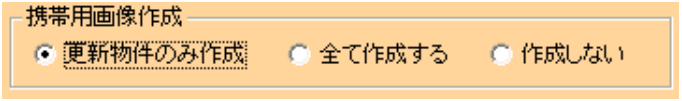


図 7-1.4：携帯用画像作成

また、さらなり.Portal 連携ソフトをインストール済みの場合、HP アップロード画面に図 7-1.5 のさらなり出力フレームが表示され､HP 出力時に自動でさらなり.Portal への出力を行うことが出来ます。
詳細は@dream テクニック集のその他編「52-3 さらなり.Portal への物件掲載」を参照してください。
URL：https://ring-and-link.co.jp/dream2000/user/other/other-52/other-52.html

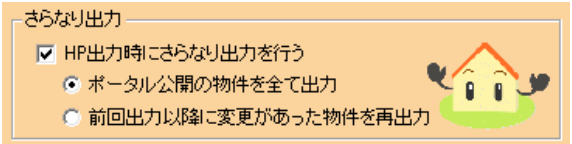


図 7-1.5：さらなり出力

7－2　【 ホームページ基本設定 】

「HP アップロード画面」の上のバーから「HP 編集」→「HP 基本設定」を選択します。図 7-2.1 参照

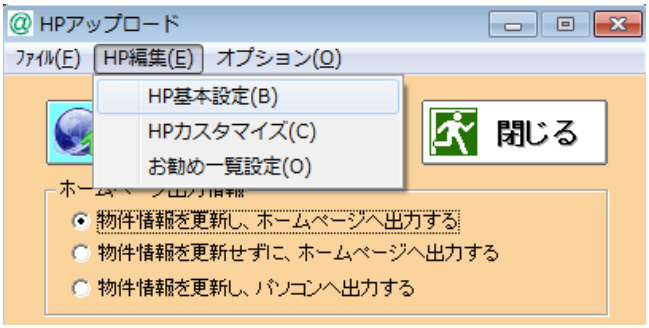


図 7-2.1：HP アップロード画面

【 沿線・地域リンクを作成する 】

@dream で設定した沿線、駅(地域、地区)の設定数が多いと、それに比例し物件一覧も縦長になっていきます。その為、見たい沿線(地域)がページの下の方にあると、そこまでスクロールしないと見ることができません。

そういった場合に、図 7-2.2 の「沿線・地域リンクを作成する」にチェックを付けると物件一覧に図 7-2.3 のようなページ内をジャンプできるリンク集ができます。見たい沿線をクリックすれば、見たい沿線までジャンプし、快適に閲覧できるようになります。

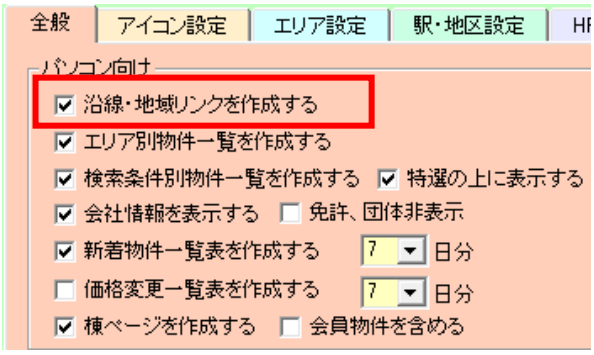


図 7-2.2：沿線リンク設定

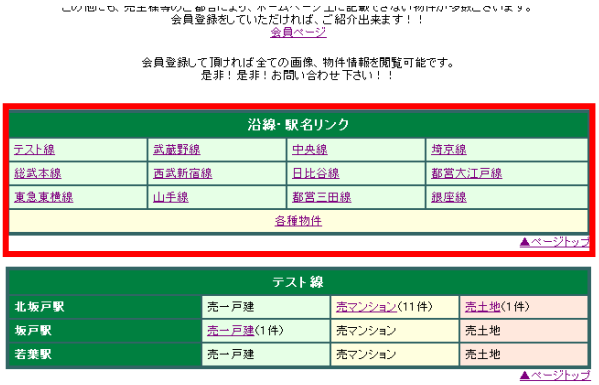


図 7-2.3：沿線・地域リンク作成例

【 検索条件別物件一覧を作成する 】

図 7-2-4 の「検索条件別物件一覧を作成する」にチェックを付けると、物件一覧に図 7-2.5 のような検索条件別の一覧ページへのリンクが作成されます。「特選の上に表示する」にチェックを付けると検索条件別の一覧ページへのリンクが特選ページ別の一覧ページへのリンクの上に作成されます。

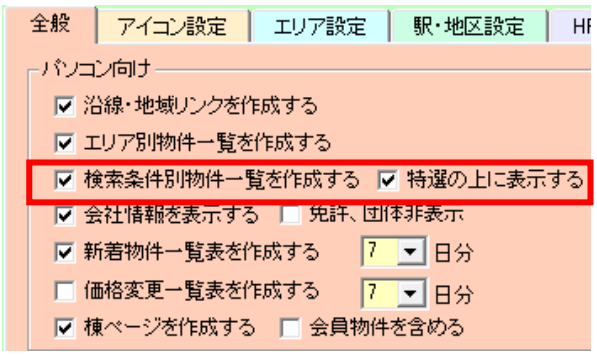


図 7-2.4：検索条件別物件一覧作成設定



図 7-2.5：検索条件リンク作成例

【 ホームページに会社情報を表示する 】

図 7-2-6 のーパソコン向けー　の中の「会社情報を表示する」にチェックを付けて下の保存ボタンをクリックし、ホームページ出力を行ってください。@dream のソフトで自動的に作成する物件一覧、駅別一覧、物件詳細ページに会社情報が表示されます。(図 7-2.7、7-2.8 参照)

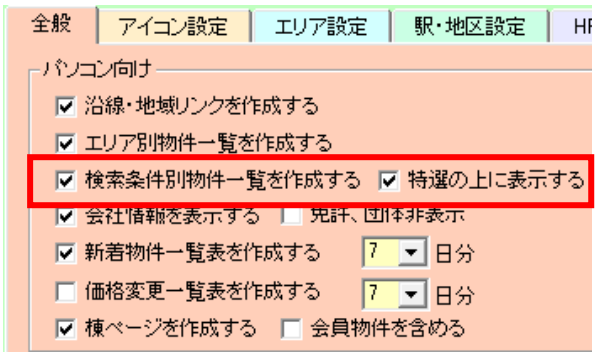


図 7-2.6:ホームページ基本設定(全般)

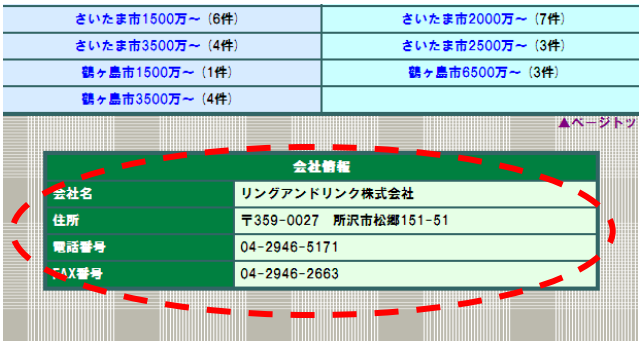


図 7-2.7：会社表示時の物件一覧



図 7-2.8：会社表示時の詳細画面

【 新着物件一覧を作成する 】

図 7-2.9 の「新着物件一覧表を作成する」にチェックを付けると、本日の日付から右の日数前の間に登録された物件が一覧表示されます(図 7-2.10 参照)。1 日分なら本日、2 日分なら本日と昨日という具合になります。**※一週間表示したい場合は「7 日分」になります。**

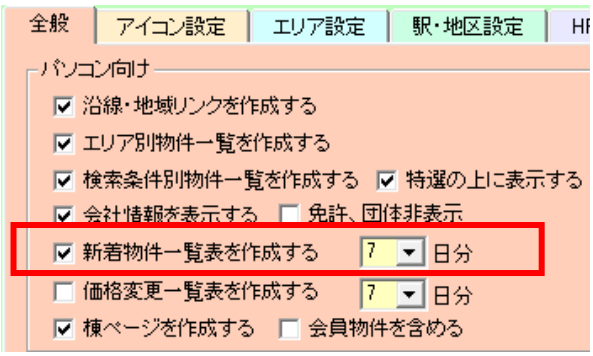


図 7-2.9：新着物件一覧表作成設定

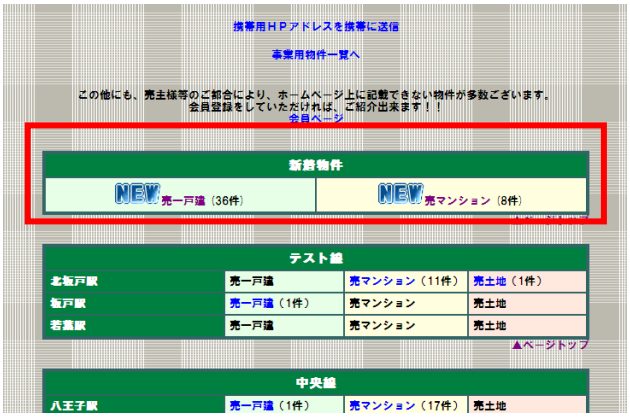


図 7-2.10：新着物件一覧例

【 価格変更一覧を作成する 】

図 7-2.11 の「価格変更一覧表を作成する」にチェックを付けると、本日の日付から右の日数前の間に価格変更された物件が一覧表示されます(図 7-2.12 参照)。

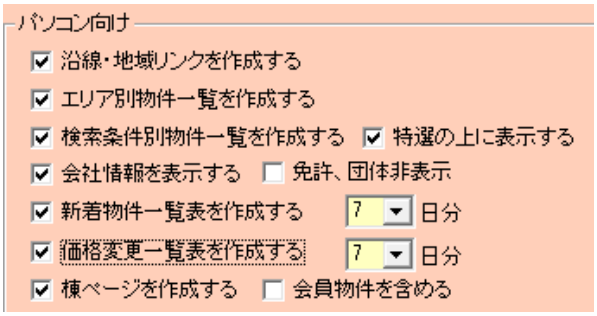


図 7-2.11：価格変更一覧設定例



図 7-2.12：価格変更一覧例

価格変更の日付から図 7-2.13 の「価格変更アイコンを表示する日数」までの間は図 7-2.14 のようなアイコンが価格の横に表示されます。この画像に関しては図 7-2.13 で変更可能です。その画像にマウスを持っていくと図 7-2.15 のようにポップアップされて価格の履歴が表示されます。

恒久的に価格の変更履歴を表示させたい場合は駅別一覧の表示項目から「価格履歴」を選択し、設定してください。図 7-2.15 のような「価格履歴」のアイコンが表示されます。

※駅別一覧に価格履歴を追加するには、P37【 駅別一覧、詳細画面で表示する項目を選択したい 】を参照ください。

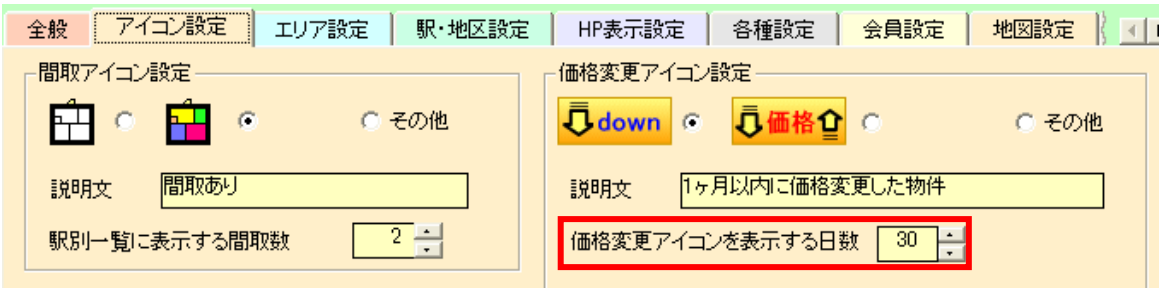


図 7-2.13：価格変更アイコン設定



図 7-2.14：価格変更アイコン表示時の HP 例



図 7-2.15：価格変更履歴表示例

【 棟ページを作成する】

図 7-2.16 の「棟ページを作成する」にチェックを付けると、図 7-2.17 の棟ページが作成されます。
「会員物件を含める」にチェックを付けると棟ページに会員物件も含めることができます。
※会員の棟一覧ページ、棟ページは作成されません。

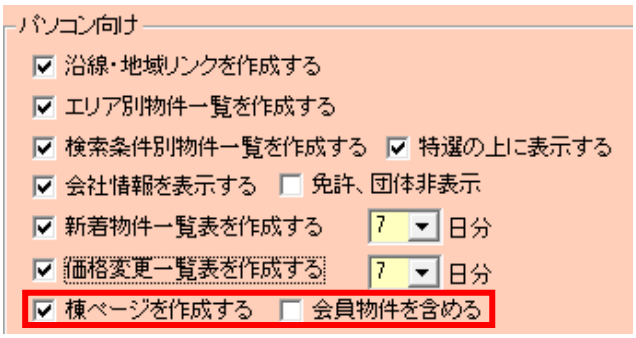


図 7-2.16：棟ページを作成する



図 7-2.17：棟ページの HP 例

【 詳細画面にお問い合わせリンクを付ける 】

お客様がホームページをご覧になって、ある特定の物件の詳細画面を見て気に入った場合、詳細画面から問い合わせメールをすぐ出せるようなリンクを作る事ができます。(図 7-2.19 参照)
問い合わせメールリンク、希望条件登録のページのリンク、リンク自体を表示させない、又は両方のリンクを表示させる、のいずれかを選択してください(図 7-2.18 参照)。
また、「メールアドレスをエンコード化」することでメールアドレスが取得され難くなり、迷惑メール防止に役立ちます。

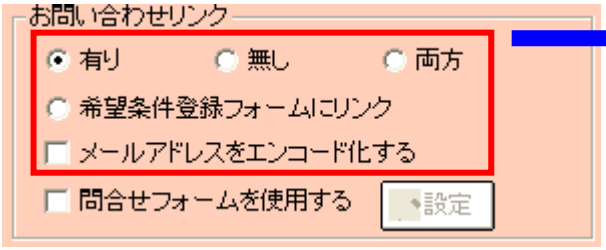


図 7-2.18：お問い合わせリンク設定

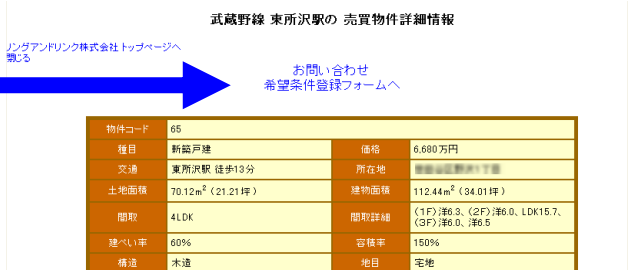


図 7-2.19：お問い合わせリンク設定例

【 詳細画面のお問い合わせリンクに問合せフォーム使用する】

図 7-2.20 の「問合せフォームを使用する」にチェックを付けると、図 7-2.21 のお問い合わせフォームを使用することができます。

※Canonet 限定の機能です。Canonet 以外では動作を保証できませんのでご了承ください。

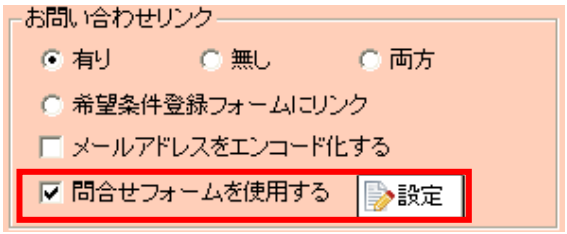


図 7-2.20：問合せフォームを使用する

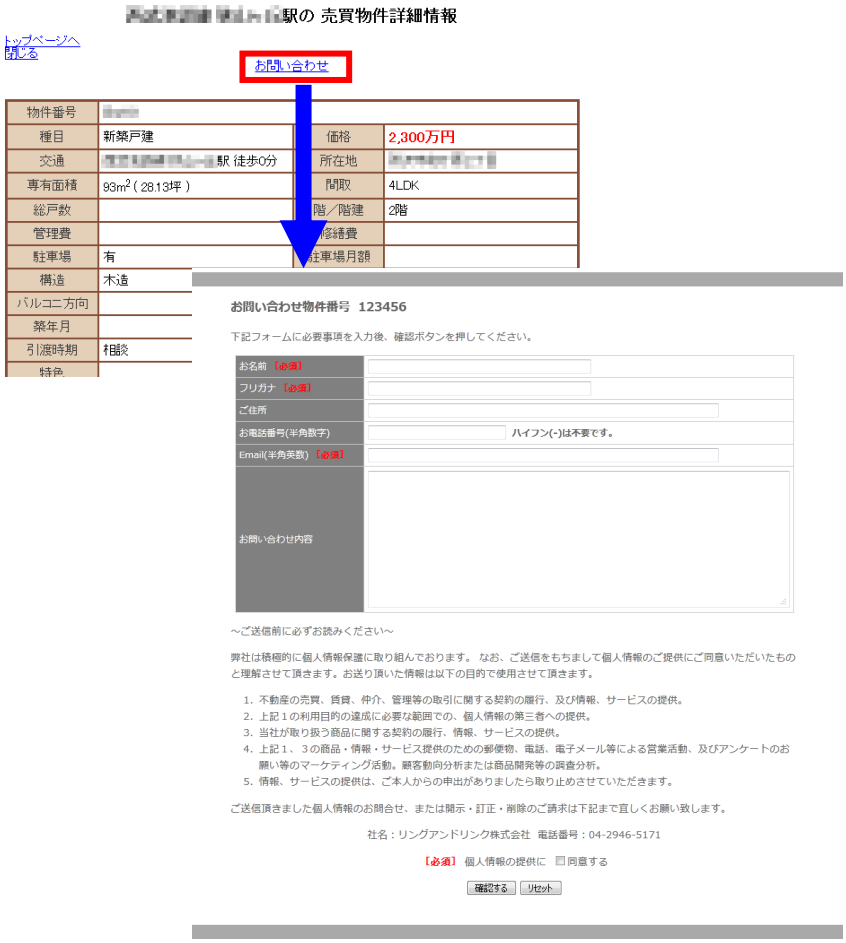


図 7-2.21：お問い合わせフォーム

設定ボタンをクリックすると図 7-2.22 の「お問い合わせフォームの設定」画面が開きます。

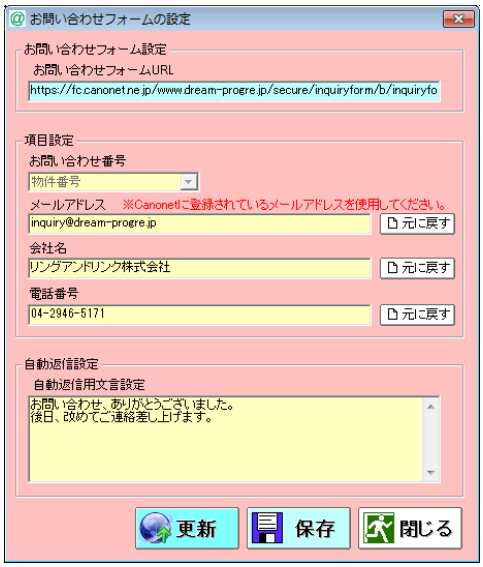


図 7-2.22：お問い合わせフォームの設定画面

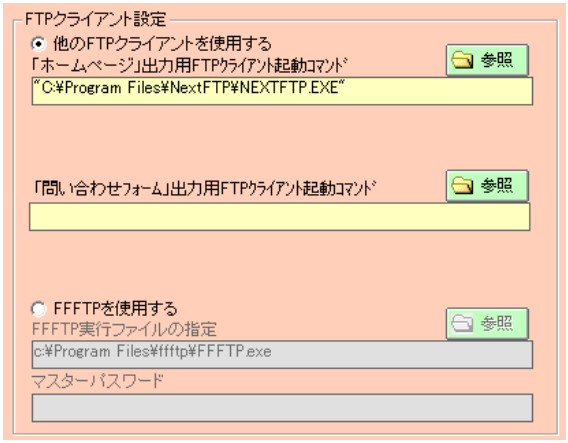


図 7-2.23：問合せフォーム FTP 設定

お問い合わせフォームの設定画面で以下の項目を設定します。

お問い合わせフォーム URL：お問い合わせフォームの URL を設定します。

お問い合わせ番号：お問い合わせを受ける際に使用する番号を物件番号、物件コードから選択できます。

メールアドレス：お問い合わせメールを受信するメールアドレスを設定します。
お客様への自動返信もこのメールアドレスが使用されます。

※　必ず Canonet に登録されているメールアドレスを使用してください。

会社名：お問い合わせフォームに表示する会社名を設定します。

電話番号：お問い合わせフォームに表示する電話番号を設定します。

自動返信用文言設定：自動返信に使用する文言を設定します。

更新ボタン：保存した内容でお問い合わせフォームを転送するために、FTP クライアントを起動します。
図 7-2.23 の「問合せﾌｫｰﾑ出力用 FTP ｸﾗｲｱﾝﾄ起動ｺﾏﾝﾄﾞ」に設定してください。
必要な FTP 設定は以下の通りです。

ホスト名：b_dream_inquiry

ホストアドレス：Canonet の FTP 設定情報をご確認ください。

ユーザーID：Canonet の FTP 設定情報をご確認ください。

パスワード：Canonet の FTP 設定情報をご確認ください。

ホスト開始フォルダ：/secure/inquiryform/b

ローカル開始フォルダ C:¥Program Files(x86)¥RingAndLink¥@dreamprogre¥B9¥inquiry

※　必ずホスト側に/secure/inquiryform/b のディレクトリを作成してください。

※　図 7-1.1「ホームページ出力画面」からの HP 出力では問合せフォームは更新されません。変更がある場合は、かならずお問い合わせフォームの設定画面から更新してください。

【 作成対象を変更する 】

通常の静的なページの他に、スマートフォンでの閲覧時に自動で最適化されるレスポンシブページを出力する事ができます。
レスポンシブページのみでの出力や、通常のページと併せての出力が選択可能です。
また、既存ページと同様にお問い合わせフォームの設定をすることで、詳細ページにリンクが表示されます。

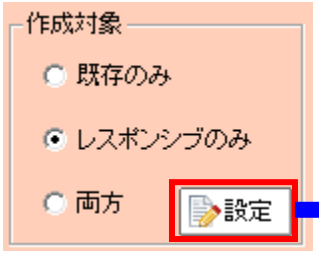


図 7-2.24：作成対象の設定

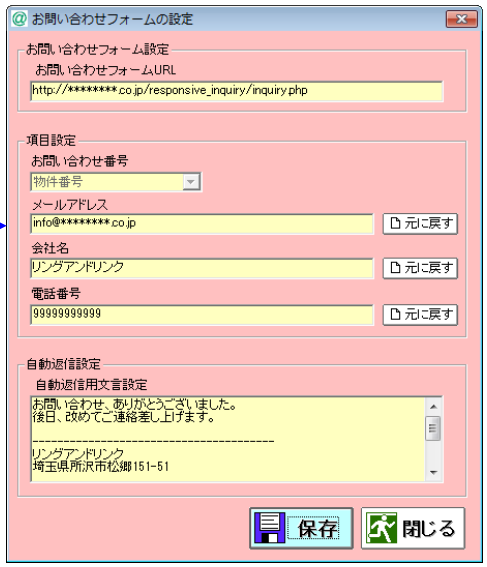


図 7-2.25：お問い合わせフォームの設定画面

【 携帯用ホームページを作成する 】

「PC は持っていないけど、携帯電話からならインターネットを見ることができる」といったお客様の為に、携帯用ホームページも作成する事ができます。
図 7-2.26 の画面の　－携帯電話向け－　の中の「携帯電話用ホームページを作成する」にチェックを付けて、ホームページ出力を行えば携帯用ホームページを作成します。
※携帯用ホームページでも画像を見ることはできますが、Jpg に対応していない機種に関しては見ることができません。

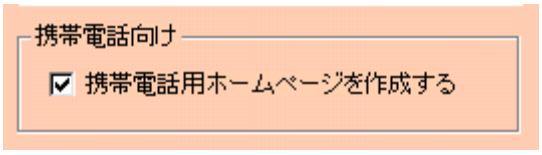


図 7-2.26：携帯電話向けホームページ設定

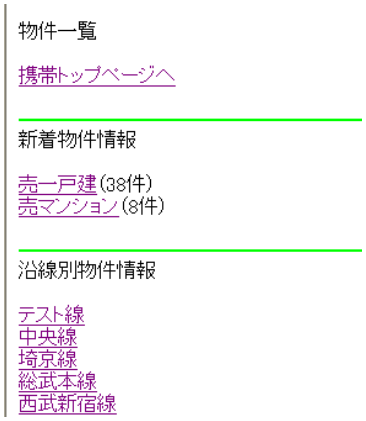


図 7-2.27：携帯用ホームページ例

【 特選物件、エリア別一覧項目名称の変更 】

物件一覧で表示される特選物件の項目名称、検索条件別一覧の項目名称、検索条件グループ一覧の項目名称を変更することができます。図 7-2.28 のように設定してあれば、図 7-2.29 のように反映されます。



図 7-2.28：項目名称設定



図 7-2.29：項目名称反映例

【 ページ内ジャンプ ID の変更 】

新着一覧、価格変更一覧、特選一覧のページ内ジャンプの ID を変更することができます。

図 7-2.28 の「ID 設定」ボタンをクリックすると、図 7-2.30 の様に入力項目欄が切り替わります。

変更する一覧に ID を入力してください。

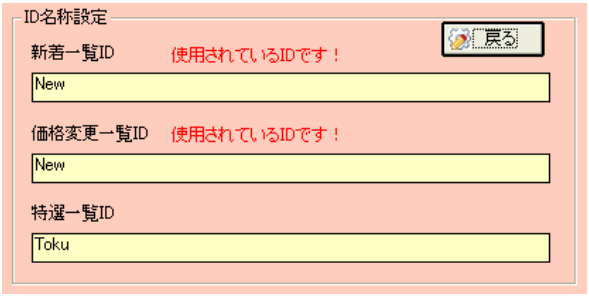


図 7-2.30：ID 名称設定

【 FTP クライアント設定 】

アップロードに使用する FTP クライアントを指定します。NextFTP を使用する場合、NextFTP のインストール状態によっては実行ファイルの位置が変わっている場合があります。環境に合わせて指定してください。(図 7-2.31)

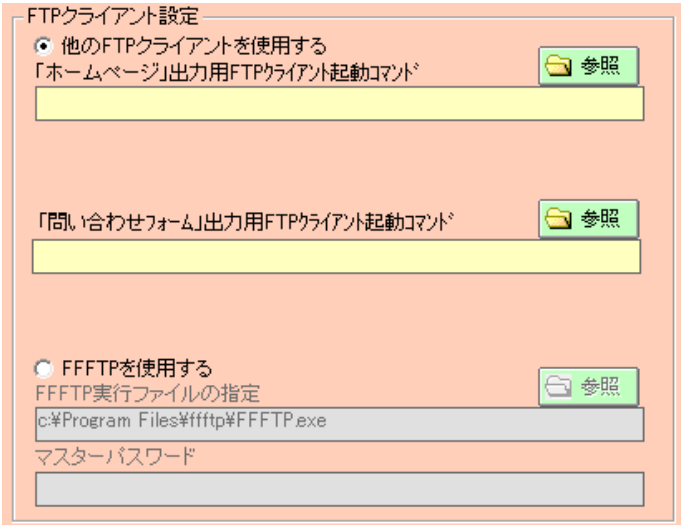


図 7-2.31：FTP クライアント設定

他の FTP クライアントを使用する場合は、「ホームページ」出力用 FTP クライアント起動コマンドに参照又は手入力にて FTP クライアントソフトを設定してください。

FTP クライアントソフトによっては起動コマンドが必要になる場合があります、併せて手入力にて設定してください。

HP ソート表示を使用している場合も同様に設定してください。

【 使用するデザイン 】

既存のデザインでの出力と自由編集テンプレートでの出力を切り替えます。(図 7-2.32)

※自由編集に関しては、P49【自由編集】を参照してください。

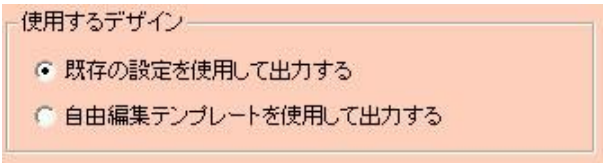


図 7-2.32：使用するデザイン

【 詳細画面の交通項目に沿線名を表示させる 】

物件の詳細画面に「交通」項目を表示させた場合（バス・徒歩を表示しない設定の場合は項目がありません）交通項目には駅名＋バス、徒歩の情報が表示されます（図 7-2.34 参照)。

もし該当の駅がターミナル駅で複数沿線にまたがっている場合､図 7-2.34 のように新宿駅が 2 つ表示されてしまい、どこの沿線の新宿駅なのか分かりません。こういった場合は図 7-2.33 の「詳細画面の交通項目に沿線名も表示させる」にチェックを付ければ、図 7-2.35 のように沿線名も表示した交通情報が表示されます。

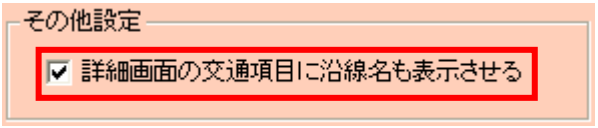


図 7-2.33：その他設定

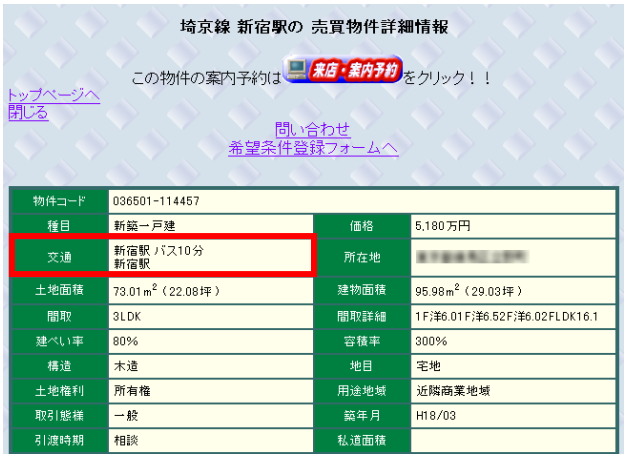


図 7-2.34：沿線名を表示しない場合

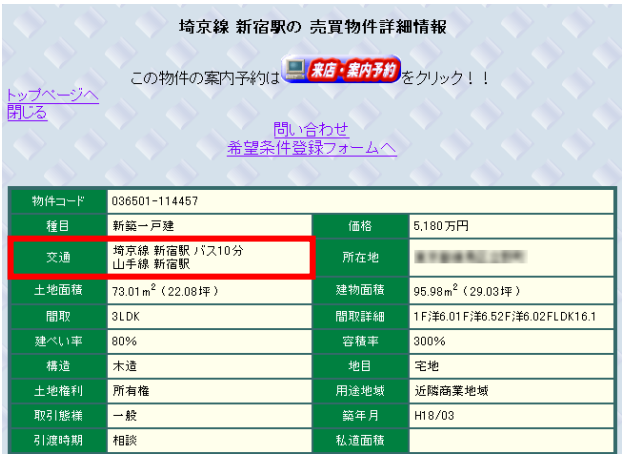


図 7-2.35：沿線名を表示した場合

【 間取、写真、動画アイコンの変更 】

ホームページの駅(地区)別一覧に掲載されている物件に関して、間取 1～4、写真 1～20、動画が設定されていれば間取、写真、動画アイコンが付き、それぞれのデータにリンクされるようになっています。ここでは、そのアイコンを変更することができます。

デフォルトでそれぞれ２ずつアイコンが用意されていますが、それ以外のアイコンが良い場合は「その他」をクリックすると、ファイル選択画面が表示されますので、設定したいアイコンを選択してください。**※３２×３２(ピクセル)推奨、形式 gif、jpg、bmp**

※bmp 形式では表示できないサーバーも存在しますので、gif か jpg で設定を行ってください。

設定したら下の「保存」ボタンをクリックし、ホームページ出力を行ってください。

尚、アイコンの説明文も変更可能ですので、アイコンに合わせた説明を付ける事ができます。

※説明文を消すと、駅別一覧上部のアイコン説明とアイコンが表示されなくなります。

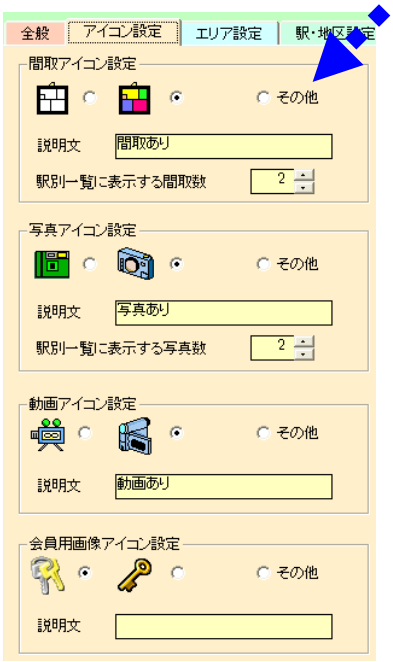


図 7-2.36：アイコン設定画面

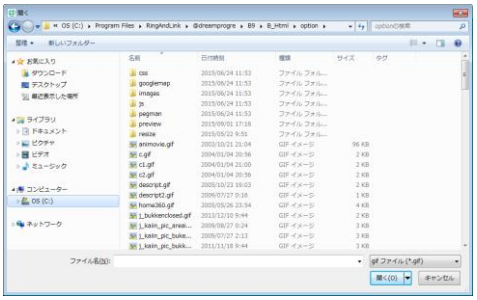


図 7-2.37：アイコンファイル選択画面



図 7-2.38：アイコンファイル選択後の例

【 駅別一覧に表示する写真アイコン数設定 】

駅別一覧には写真が設定してあれば写真アイコンが表示されます。物件マスタでは何枚でも写真登録できますが、駅別一覧には初期設定では 2 つしか表示されません。

登録している写真をより多く表示したい場合は、図 7-2.36 の「駅別一覧に表示する写真数」を変更してください。最大 5 つのアイコンを表示させることが可能です。



図 7-2.39：表示数 2 個の場合

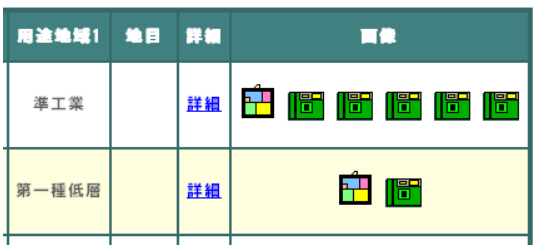


図 7-2.40：表示数 5 個の場合

【 エリア別一覧表の作成 】

エリア別一覧表の主な活用方法は、例えば、幅広く沿線、駅を設定してはいるが、それぞれの沿線にはあまり物件が登録されておらず、大きくエリアを設定すれば物件数がある、といった場合に最適です。

図 7-2.41　ーパソコン向けー　から「エリア別物件一覧を作成する」にチェックを付けると、タブメニューの「エリア設定」「駅・地区設定」が有効になります。(図 7-2.42 参照)

次に有効になった「エリア設定」を行います。

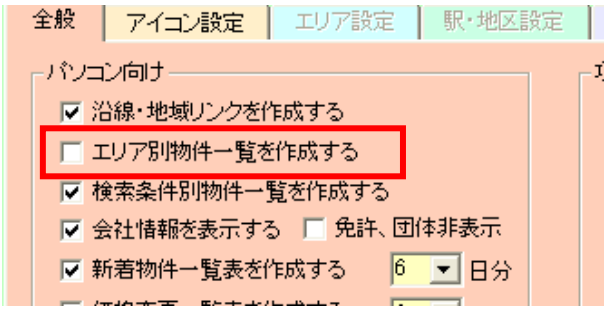


図 7-2.41：パソコン向け設定画面

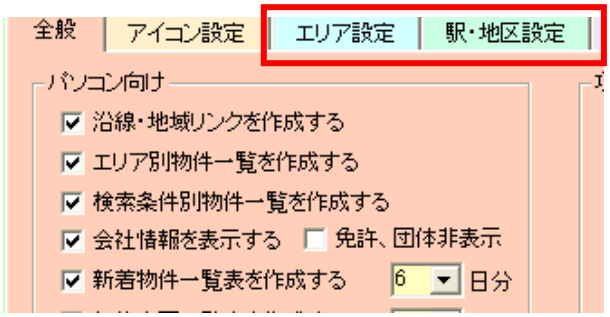


図 7-2.42：タブメニュー

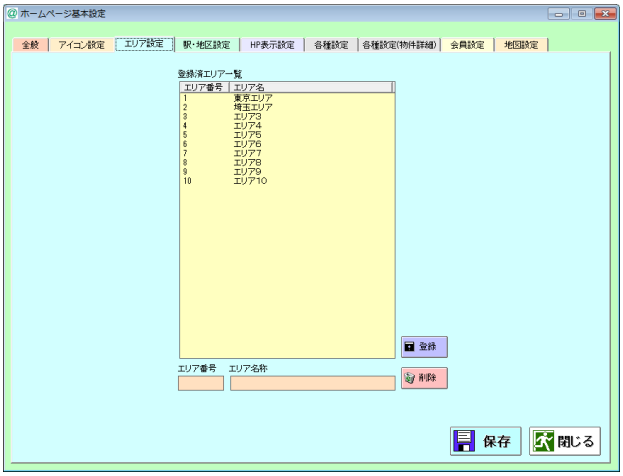


図 7-2.43：エリア別設定画面例

まず、エリア番号欄に好きな番号(数字)を入力し、エリア名称欄にエリア名称を入力してください。

入力が終わったら「登録」ボタンをクリックしてエリア設定をしてください。

エリアを削除したい場合はエリアー覧から削除したいエリアを選択し、「削除」ボタンをクリックすればエリア設定が削除されます。

次に駅・地区設定を行います。

※エリア番号はファイル名の一部で使用します。

例)エリア番号が１の場合で一戸建てのファイル名は area-1k.html

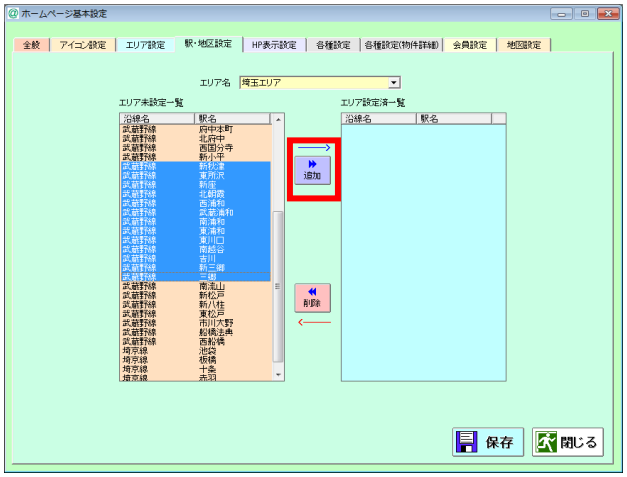


図 7-2.44：駅・地区別設定画面、駅・地区設定前

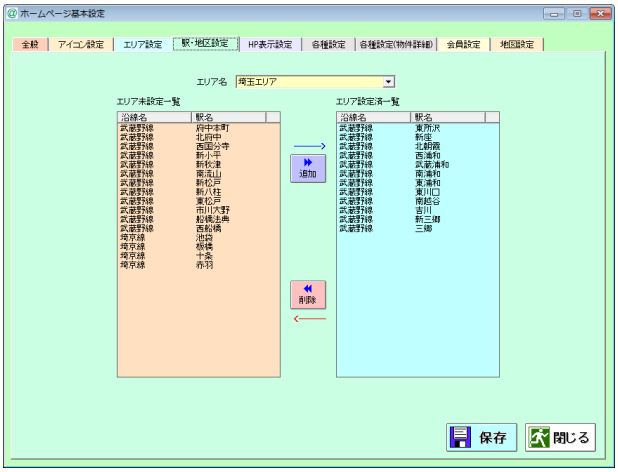


図 7-2.45：駅・地区別設定画面、駅・地区設定後

図 7-2.44 を例に、「エリア名」のリストから設定した「埼玉エリア」を選択します。左の「エリア未設定一覧」には@dream で設定してある駅・地区の内「埼玉エリア」に設定していない駅・地区が表示されています。

図 7-2.44 のようにエリア「埼玉エリア」で設定したい駅・地区を選択(Ctrl キーを押しながらで複数選択可能)したら「追加」ボタンをクリックしてください。右図 7-2.45 のようにエリア「埼玉エリア」に設定された駅・地区が表示されます。

同様に右のエリア設定した駅・地区を削除したい場合は削除したい駅・地区を選択し、「削除」ボタンをクリックすればエリア設定が解除されます。

【 物件登録がない沿線（地域）をホームページに公開しない 】

初期状態ではホームページの物件一覧は物件登録がされていない駅(地区)でも表示するようになっています(図 7-2.46、上井草駅、三鷹駅)。この状態は決して見栄えが良いとは言えません。こういった場合に一時的にホームページに公開しないように設定する事ができます。

図 7-2.47 のように上井草駅、三鷹駅の「HP 表示」欄をクリックすると「非表示」となりますので、この状態で下の保存ボタンをクリックし、ホームページ出力を行ってください。

すると図 7-2.49 のように上井草駅、三鷹駅がホームページから公開されなくなります。

導入直後で物件入力が追いついていない、Yahoo に登録したいけれど物件が無いなどの時に有効です。

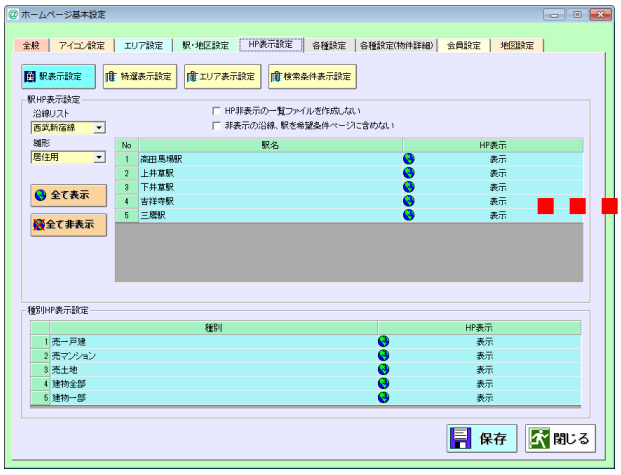


図 7-2.46 : HP 表示設定、非表示設定前

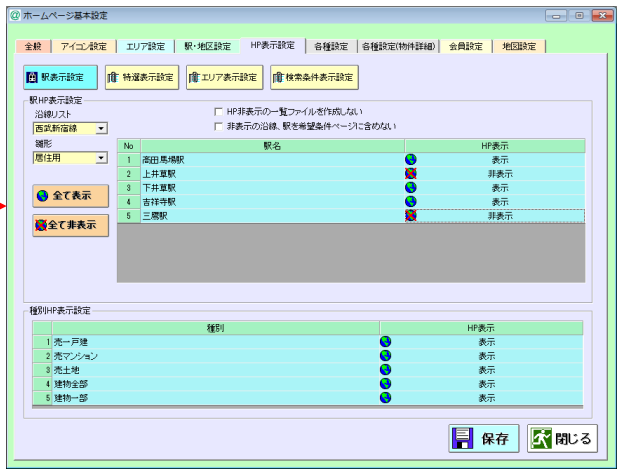


図 7-2.47 : HP 表示設定、非表示設定後



図 7-2.48 : 物件一覧、非表示設定前



図 7-2.49 : 物件一覧、非表示設定後

【 特選のファイル名変更、HP 表示設定 】

特選のファイル名はデフォルトでは固定（tokusen1、tokusen2、tokusen3、tokusen4･･･）となりますが､これを変更することができます｡特選の名称とファイル名が違ってしまった場合などに有効です。

※トップページなどからのリンクが張られている場合はトップページ等も変更する必要があります。

「特選表示設定」をクリックし､「ファイル名」の欄をクリックすると図 7-2.50 のように入力が可能になります。図 7-2.51 のようにファイル名を「jimusyo」などと変更し､「保存」ボタンをクリックすればファイル名が変更されます。

※ファイル名は半角英数、小文字で設定してください。全角などで設定してしまうとホームページ上で表示されなくなる場合があります。

さらに HP 表示欄をクリックすれば HP での表示、非表示も設定可能です。



図 7-2.50：特選ファイル名変更前

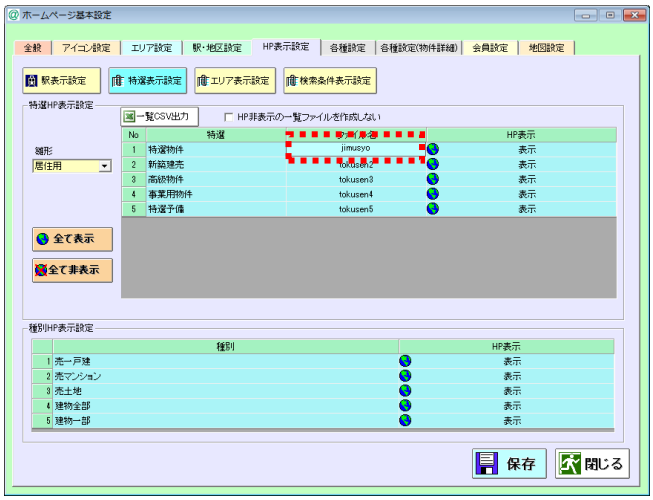


図 7-2.51：特選ファイル名変更後

【 物件登録がないエリアをホームページに公開しない 】

エリア自体を削除すればホームページ上からは消えますが、一時的に取扱い物件が該当エリアに存在しなくなった場合、エリアは残しておきたいがホームページには出したくない、といったケースが発生することがあります。そういった場合にここでホームページへの公開を取り下げることができます。

※設定方法は、P14【物件登録がない沿線（地域）をホームページに公開しない】と同一です。



図 7-2.52：HP 表示設定、非表示設定前



図 7-2.53：HP 表示設定、非表示設定後

【 検索条件の表示名、ファイル名変更、HP 表示設定 】

P3「検索条件別物件一覧を作成する」設定の場合のみ、この設定が変更可能です。検索条件のファイル名は既定では（search1、search2、search3、search4･･･）となりますが、これを変更することができます。検索条件の名称とファイル名が違ってしまった場合などに有効です。また、ホームページでの表示名も併せて変更することができます。

※トップページなどからのリンクが張られている場合はトップページ等も変更する必要があります。

「検索条件表示設定」をクリックし、「表示名」の欄をクリックすると図 7-2.54 のように入力が可能になります。図 7-2.55 のように表示名を「新築戸建 1000 万円～」などと変更し、「保存」ボタンをクリックすれば表示名が変更されます。

「ファイル名」の欄をクリックすると図 7-2.56 のように入力が可能になります。図 7-2.57 のようにファイル名を「new1000」などと変更し、「保存」ボタンをクリックすればファイル名が変更されます。

※ファイル名は半角英数、小文字で設定してください。全角などで設定してしまうとホームページ上で表示されなくなる場合があります。

さらに HP 表示欄をクリックすれば HP での表示、非表示も設定可能です。



図 7-2.54：検索条件表示名変更前

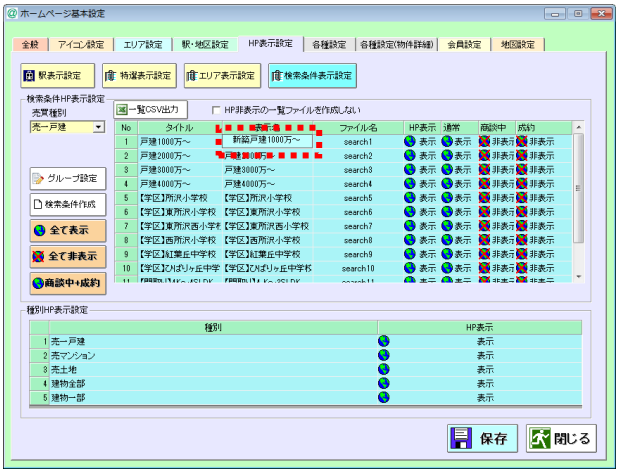


図 7-2.55：検索条件表示名変更後

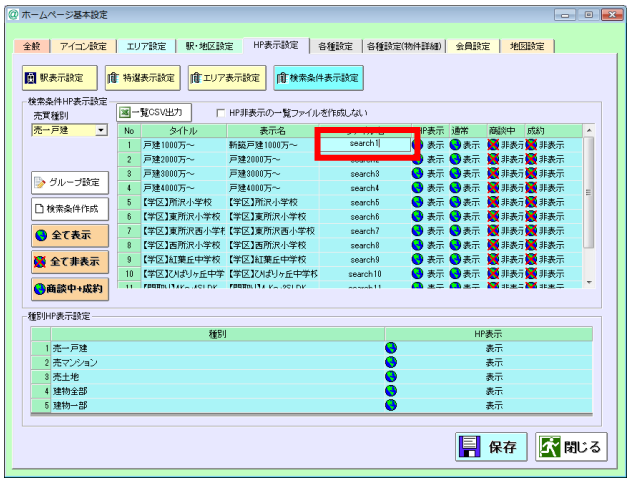


図 7-2.56：検索条件ファイル名変更前

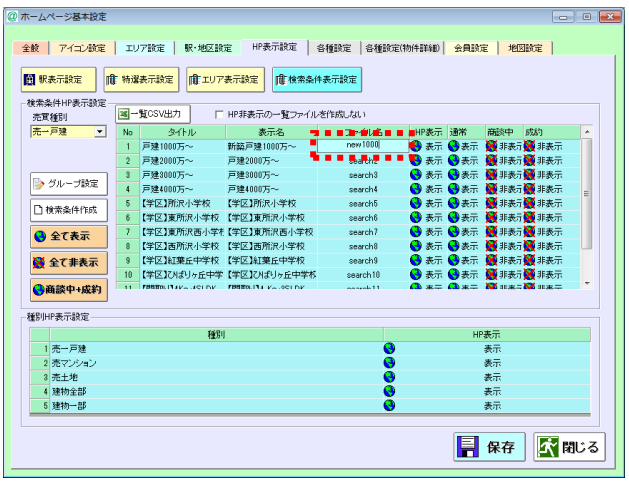


図 7-2.57：検索条件ファイル名変更後

【 ホームページに表示する検索条件の作成 】

物件マスタから物件検索を呼び出し、検索条件を作成することができますが、ホームページに表示できるかどうかはその検索条件の内容で決まります。図 7-2.58 の「検索条件作成」ボタンから表示される物件検索画面は、その条件を満たした状態で表示されます。任意の条件を設定して検索条件を作成してください。また、検索条件は種別毎に作成されますので、作成したい種別に変更してください。作成した検索条件の内容はタイトル欄をダブルクリックすることで再表示させることができます。

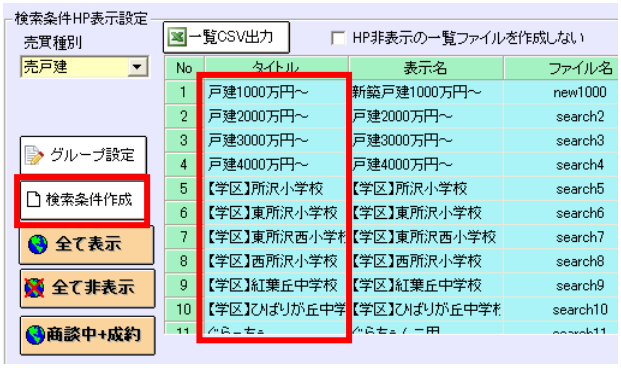


図 7-2.58：検索条件作成、再表示

【検索条件に商談中、成約を含める】

作成した検索条件ごとに通常、商談中、成約物件の表示／非表示を設定することができます。

図 7-2.59 の「商談中＋成約」ボタンをクリックすることで一括変更することが可能です。

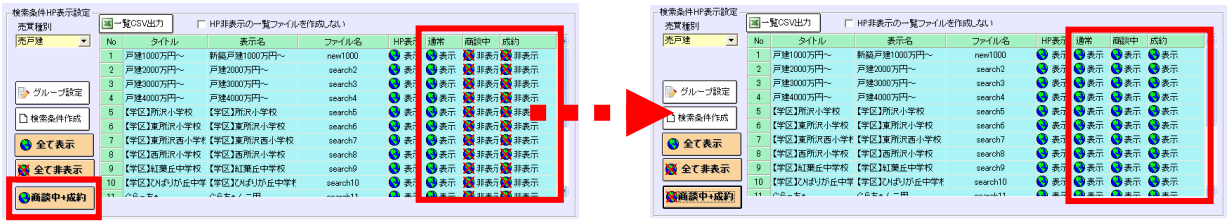


図 7-2.59：商談中、成約を含める

【 検索条件のグループ設定】

【ホームページに表示する検索条件の作成】で作成した検索条件をグループ化してホームページに出力することができます。

図 7-2.60 の「グループ設定」ボタンをクリックすると検索条件グループ設定画面が表示されます。

グループ名、タイトル、表示名、説明を設定し、グループに設定する検索条件をチェックします。

開くボタンをクリックし画像を選択することで検索条件グループの表示用画像を設定することができます。

ホームページでは図 7-2.61 のように表示され､検索条件グループをクリックすることで検索条件の一覧メニューを開くことができます。



図 7-2.60：検索条件グループ設定画面



図 7-2.61：検索条件グループページ



図 7-2.62：検索条件設定画面

検索条件設定タブでは検索条件グループがクリックされた際に表示されるメニューのアイコン画像や検索条件件ページの title、keywords、description を設定することができます。

keywords 欄にキーワード設定したい文字を入力し、追加または Enter キーを押すと右の一覧へ追加されます。追加されたキーワードは検索条件ページの keywords にカンマ区切りで設定されます。

開くボタンをクリックし、画像を選択することで検索条件用アイコン画像が設定されます。

【 ＳＥＯ対策 】

SEO 対策として@dream で出力される物件一覧のページにホームページのタイトル、キーワードを設定することができます。ホームページタイトルは Google などで検索されてきた場合、ホームページタイトルが一番の見出しとなります。

尚、Google で表示できるホームページタイトルは全角 34 文字程度で、それ以降は...と表示されてしまい、35 文字以降は何が書いてあるか分かりません。よって重要なキーワードを 34 文字以内に組み込むと良いでしょう。キーワードは”,”（半角カンマ）区切りで検索キーワードを書いてください。

※駅別一覧、詳細ページについてはソフト側で自動的にタイトルが付くようになっています。

※トップページなどには反映されません。

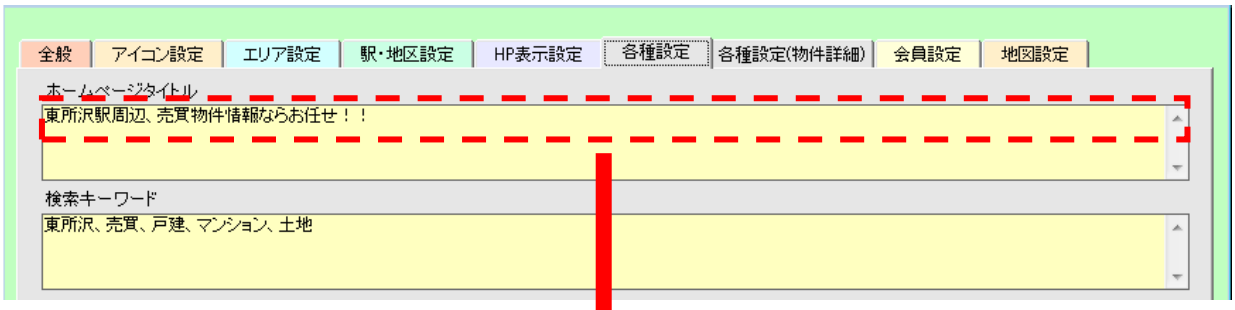


図 7-2.63：SEO 対策ホームページタイト

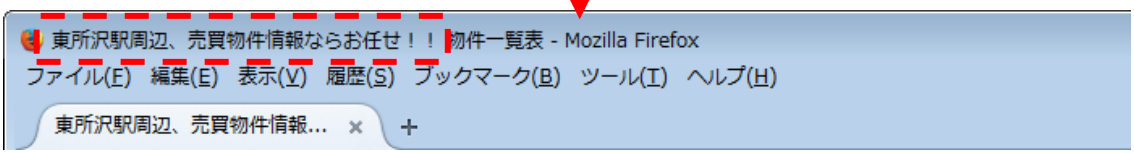


図 7-2.64：ホームページタイトル変更

また、ここで Google Analytics を使用するためのトラッキングコードを設定することが出来ます。
Google Analytics の詳しい設定方法については@dream テクニック集のその他編「11 アクセス解析(Google Analytics)の設置方法」を参照してください。
URL：https://www.ring-and-link.co.jp/dream2000/user/other/other-11/other-11.html

【 トップページへのリンクを表示しない 】

「トップページへのリンクを表示しない」にチェックが付いていると駅別一覧、物件詳細ページにトップページへのリンクが表示されなくなります。物件一覧はこの設定に関わらず常に表示されます。必要に応じて設定してください。

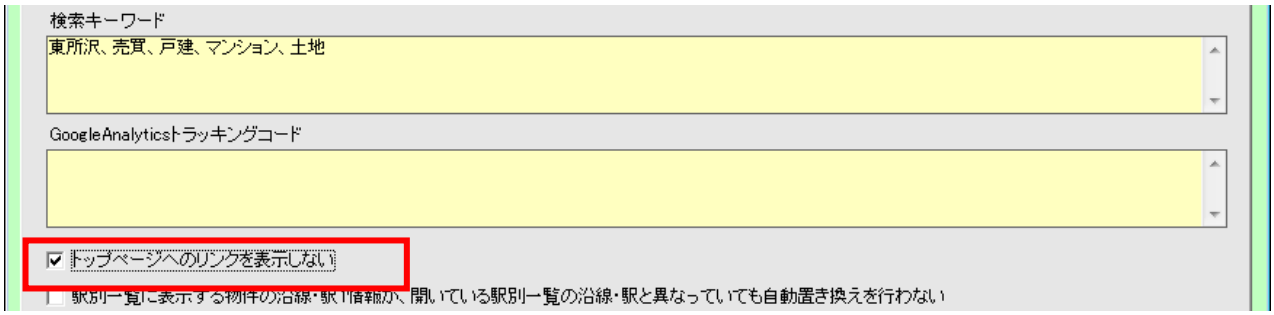


図 7-2.65：トップページへのリンクを表示しない

【 駅別一覧に表示する駅情報の設定 】

駅別一覧で表示される物件は、「現在表示している駅別一覧の駅が設定されている物件」であり、物件には沿線・駅が三つ設定できます。この三つの内どれかが該当すれば表示対象になりますが、例えば駅別一覧の表示項目に「駅名」を設定していた場合、二つ目に設定していた駅が該当し表示されている物件はここに一つ目の駅を表示し、駅Ａの物件を見ているのに表示されている駅は駅Ｂ(二つ目の駅として駅Ａを登録しているため)となってしまいます。この様な情報の見た目の不整合を回避するために、@dream では、自動的に二つ目(または三つ目)に設定されている駅で該当した物件でも、駅情報は「表示している駅別一覧の駅情報に置き換える」という処理を行っています。
しかしながら、駅別一覧の表示項目設定で「駅名 2」、「駅名 3」などといった駅情報を設定している場合は、「駅名 2」に該当する駅名が表示されるにも関わらず「駅名」をその駅名で置き換えてしまいます。この様なケースでは自動で置き換えられては困ります。そこで、図 7-2.66 のチェックを付けることで自動置き換えを行わずに駅情報をそのまま表示することが出来るようになっています。

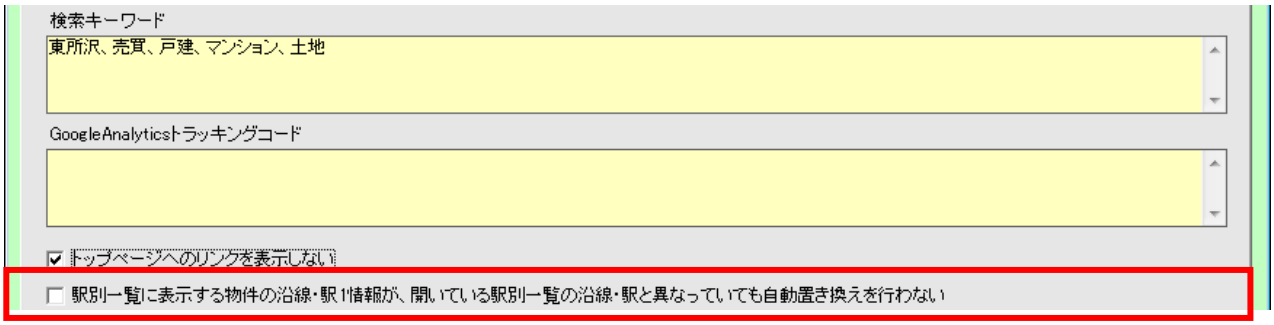


図 7-2.66：駅別一覧に表示する駅情報の設定

【 更新日、次回更新日を西暦表示にする 】

「更新日、次回更新日を西暦表示にする」にチェックが付いていると、物件一覧、駅別一覧、物件詳細ページ等に表示される更新日、次回更新日の日付が西暦表示で表示されます。
必要に応じて設定してください。

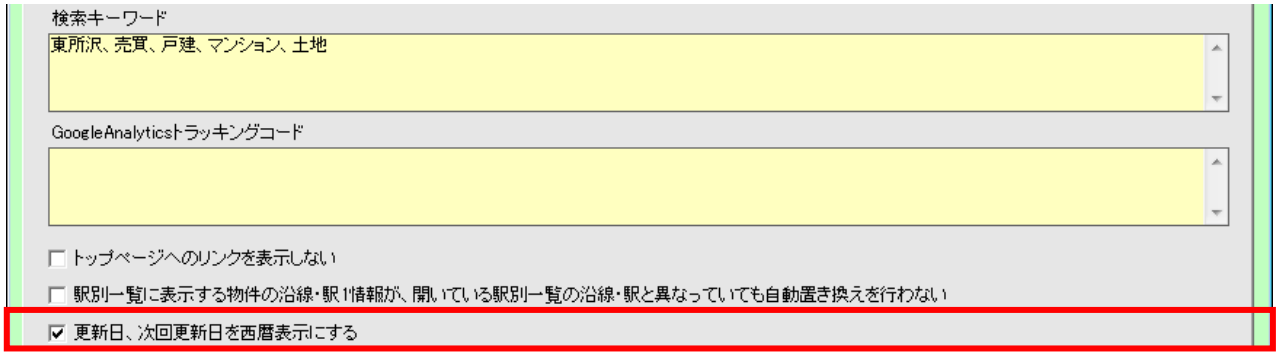


図 7-2.67：更新日、次回更新日を西暦表示にする設定

【 携帯用ページ設定 】

「携帯用ホームページを作成する」にチェックが付いていると携帯用のホームページを作成します。ここではそのホームページの簡単な設定が出来ます。携帯用のホームページのトップページのコメント 2 行と、駅別一覧の表示件数、画像の最大サイズを変えることができます。

※１つのページに何十件も表示させることも可能ですが、お客様の負担になるので多くても 10 件程度にした方がいいでしょう。

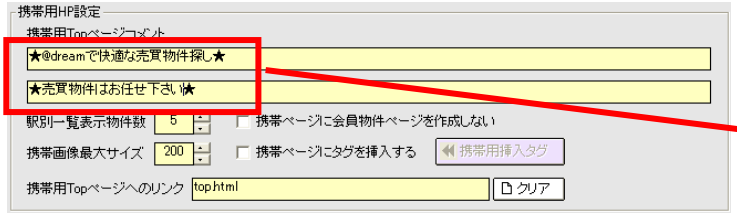


図 7-2.68：携帯用トップページ変更欄

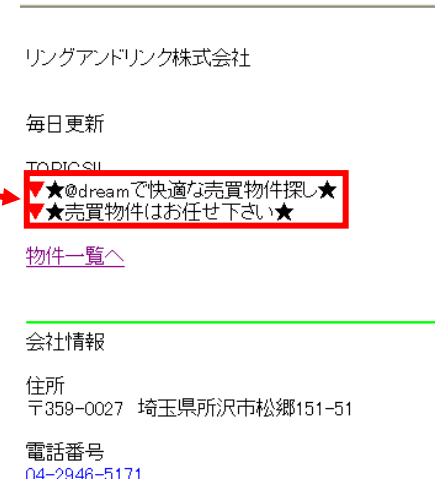


図 7-2.69：携帯用トップページ

また、携帯ページでも物件詳細ページのみ会員ページを出力しますが、出力したくない場合は「携帯ページに会員物件ページを作成しない」にチェックを付けてください。

【 会員ページの作成 】

希望条件登録をして貰った顧客だけに見せたい物件情報があるとします。そういった場合にホームページ上で ID とパスワードを入力しないと閲覧できないページというものを作る事ができます。
ここでは Canonet から ID とパスワードの取得の方法、パスワード通知のメール設定、ID とパスワードが必要なページの作成方法の説明を致します。

図 7-2.70 の画面の「会員専用ページを作成する」にチェックを入れるとパスワードを入力しないと見られない会員専用ページ(フォルダ)が作成されます。

「HP に会員登録の文章を表示する」にチェックすると下の会員登録文章のひな形がホームページに表示されます。文書の内容は変更可能です。

「会員用ページには会員用物件のみ表示」にチェックすると、会員ページには会員用の物件のみ表示されるようになります
※チェックを付けないと会員ページには一般物件と会員物件両方表示されます

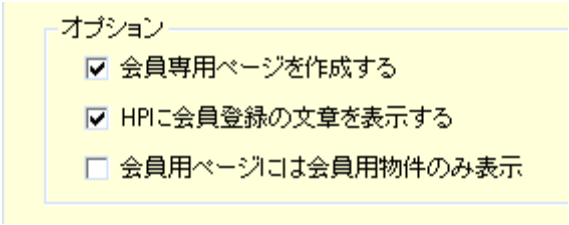


図 7-2.70：会員設定画面

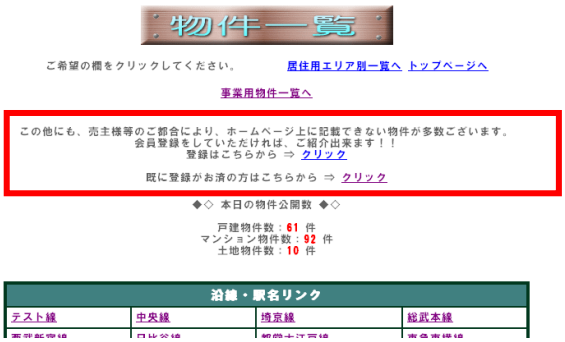


図 7-2.71：会員登録文章表示例

【 会員ページのお知らせ方法 】

会員ページを作成し、パスワードを掛けるとお客様はパスワードを入力しないと会員ページを見ることができません。

そこで@dream ではパスワード発行メールというものを送信することができます。まずは 1-48 【 メールひな形/署名の設定 】からパスワード発行メールのひな形を作成します。図 7-2.71 参照
ひな形の本文中に設定した ID とパスワードを付け加えてください。

パスワード発行メールを行えるのは図 7-2.73 の顧客マッチング画面、図 7-2.74 の顧客検索画面の一括パスワード発行の 2 箇所です。

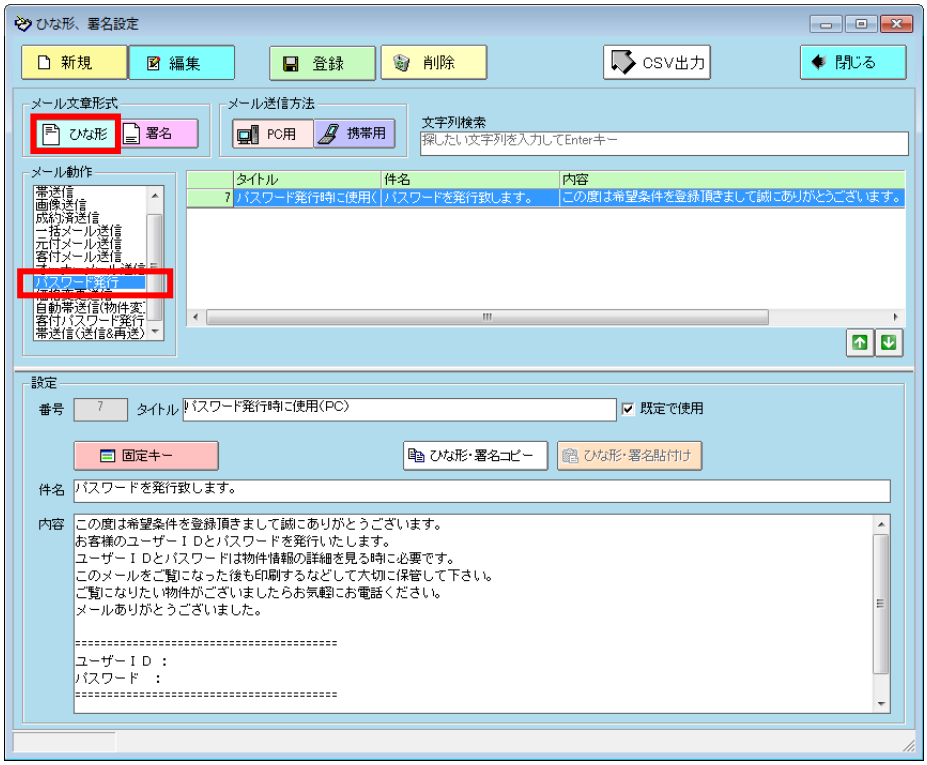


図 7-2.72：パスワード発行チェック



図 7-2.73：顧客マッチング画面－パスワード発行

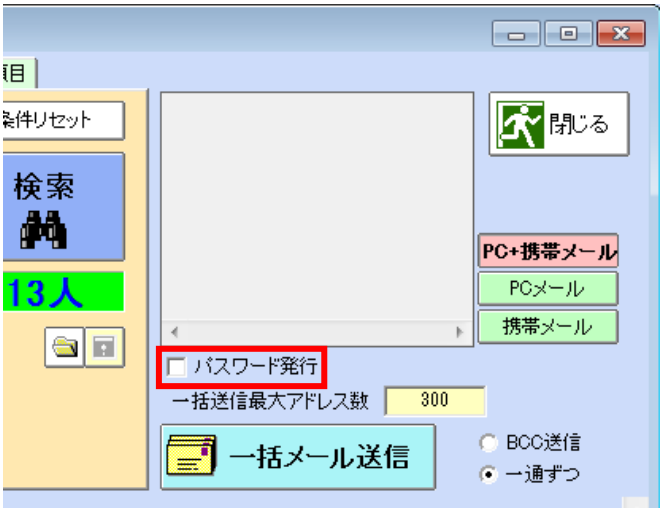


図 7-2.74：顧客検索－一括パスワード発行

【 パスワード認証の仕方 】

① Canonet の HP へアクセスしてください(他のホスティングをお使いの場合はそのホスティングへお問い合わせください)。画面右下「マイデスク・ログイン」をクリックしてください(図 7-2.75)。

② 画面に管理者 ID、管理者パスワードを入力し、「ログイン」をクリックしてください(図 7-2.76)。

③ 画面左の「ホームページ管理」をクリックしてください(図 7-2.77)。

④ 画面の「ページ認証フォルダ設定」をクリックしてください(図 7-2.78)。

⑤ 画面の「フォルダのパス」にパスワードが必要なページのフォルダを入力し、「設定」をクリックしてください(図 7-2.79)。
例) 会員売買物件情報・・・/baibai/kaiin

※上記のフォルダを入力して「フォルダが存在しません」と表示された場合は、これらのフォルダがホームページにアップロードされていません。図 7-2.70 で「会員専用ページを作成する」にチェックを付け、設定した後に HP アップロード(P1 参照)を 1 度行ってください。

⑥ 画面の「認証 ID の追加」をクリックしてください(図 7-2.80)。

⑦ 画面に ID とパスワードを入力してください。これが会員用パスワードと ID になります(図 7-2.81)。



図 7-2.75：Canonet トップページ

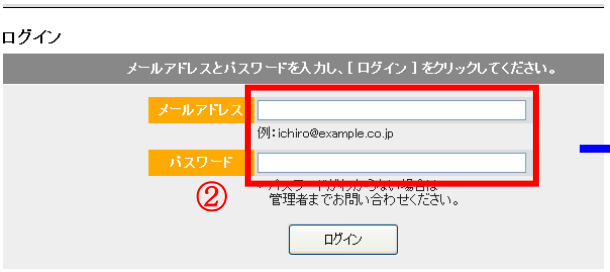


図 7-2.76：マイデスクログインページ

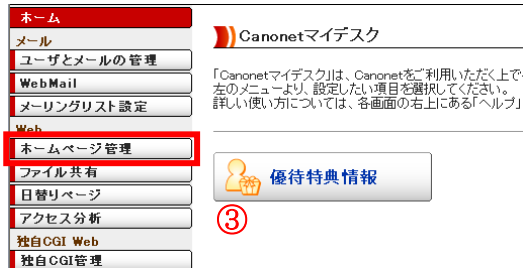


図 7-2.77：マイデスクページ

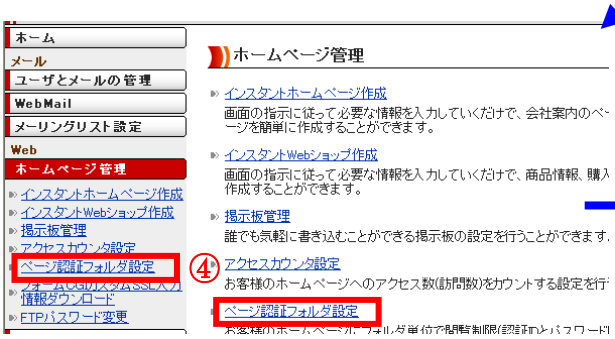


図 7-2.78：ホームページ管理

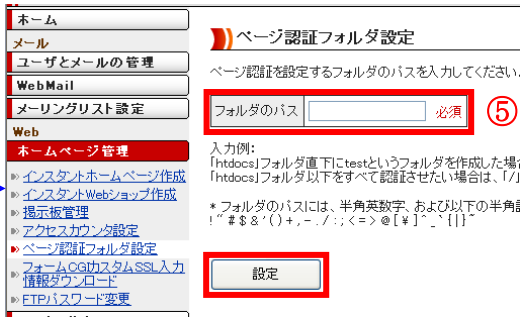


図 7-2.79：ページ認証フォルダ設定

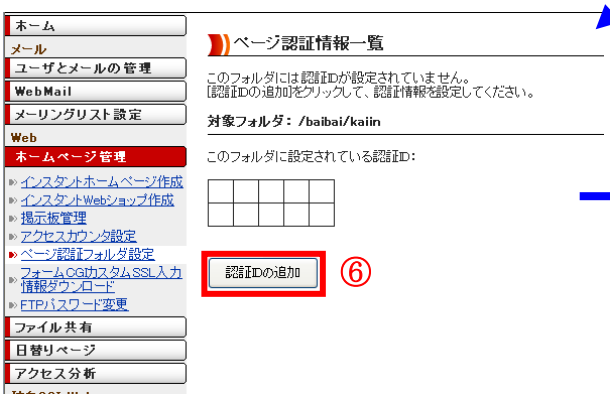


図 7-2.80：認証 ID の追加

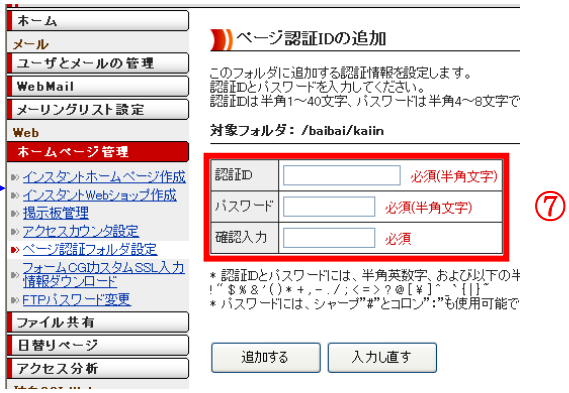


図 7-2.81：認証 ID の追加

⑧ 設定が完了すると、⑤で入力したフォルダに.htaccess、.htpasswd というファイルができます。NextFTP を使用しそれら 2 つのファイルを、ホスト側からローカル側にダウンロードしてください**(同じフォルダ内へ)**。作業の仕方としては 2 つのファイルを選択し、ドラッグ＆ドロップでローカル側にマウスを持っていけばダウンロードできます(図 7-2.82)。この作業を行わないと、HP アップロードした際にファイルが消えてしまいます。

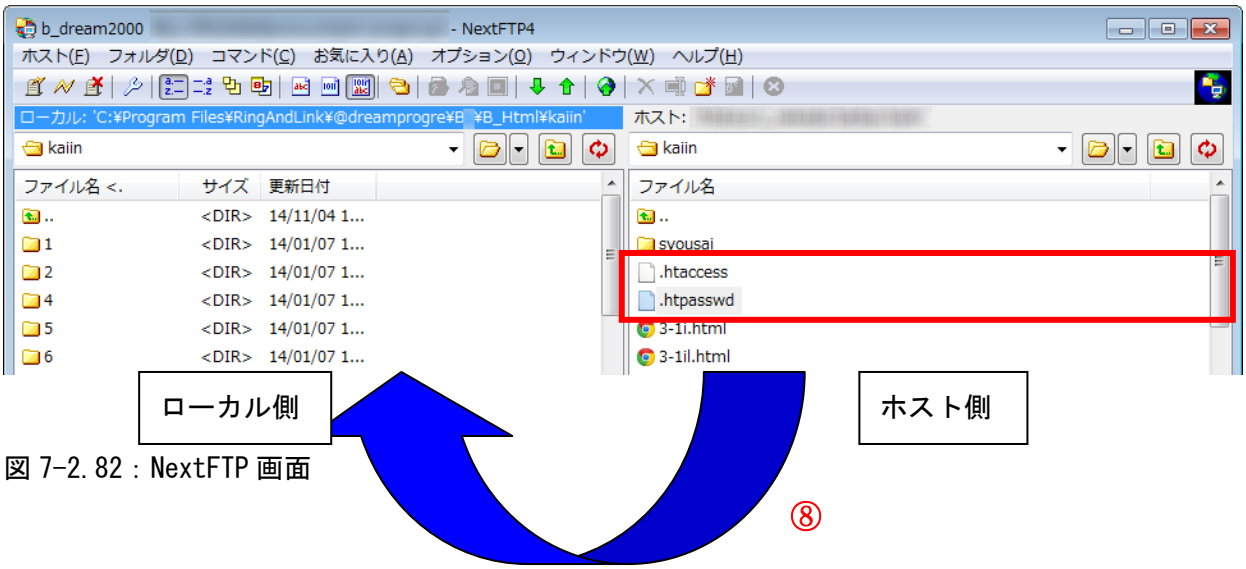


図 7-2.82：NextFTP 画面

【 GoogleMap を使用する 】

HP 上に GoogleMap で物件情報の表示を行うことができます。GoogleMap にて物件情報の表示を行う場合は「GoogleMap を使用する」にチェックを付け、Google Maps API キーを入力してください。

Google Maps API キーの取得については@dream テクニック集のその他編「6 Google Maps API キーの取得」を参照してください。

URL：https://ring-and-link.co.jp/dream2000/user/other/other-6/other-6.html

※地図ソフトがプロアトラス SV4～SV7、もしくはスーパーマップルデジタル 13 以降の場合のみ

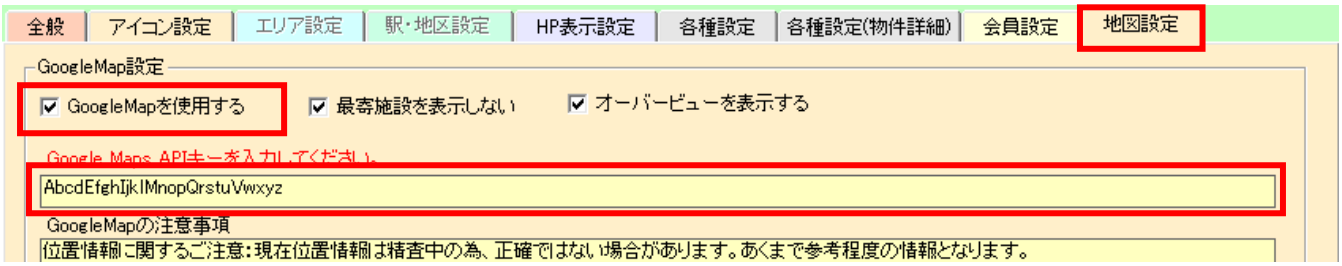


図 7-2.83：GoogleMap を使用する

【 GoogleMap の表示内容 】

GoogleMap の表示内容と注意事項及びリンク文字列を変更することができます。

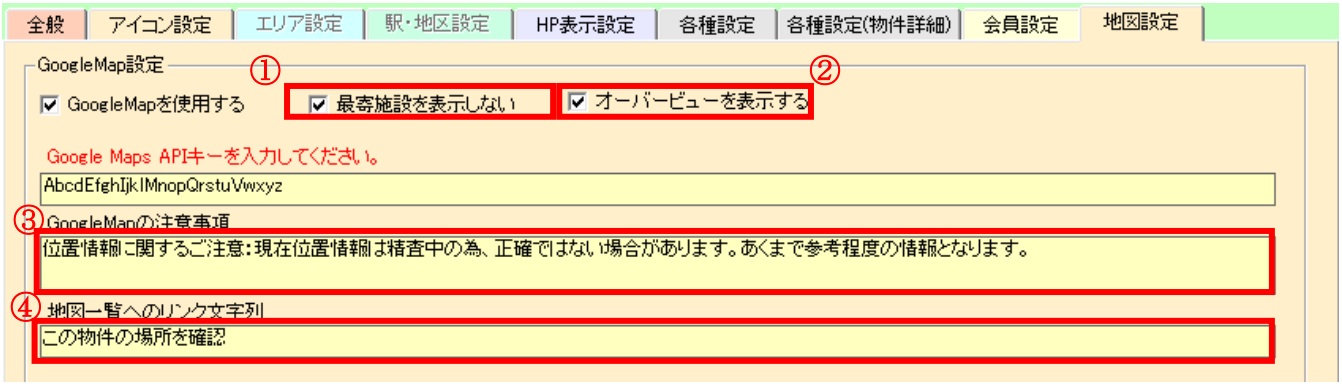


図 7-2.84：GoogleMap の表示内容設定

①最寄施設を表示しない：GoogleMap 上に表示される物件のポップアップ内の最寄施設情報を非表示にします。



図 7-2.85：最寄施設を表示する



図 7-2.86：最寄施設を表示しない

②オーバービューを表示する：オーバービューを表示します。物件詳細ページにも反映されます。



図 7-2.87：オーバービューを表示する

③GoogleMap の注意事項：GoogleMap 下部に表示する注意事項を編集することができます。物件詳細ページにも反映されます。



図 7-2.88：GoogleMap の注意事項

④地図一覧へのリンク文字列：物件詳細ページから地図一覧へのリンクの表示文字列を編集することができます。

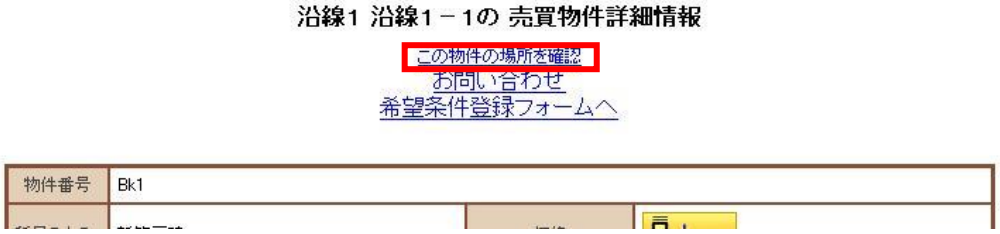


図 7-2.89：地図一覧へのリンク文字列

【 詳細ページに GoogleMap を表示する 】

詳細ページ上に GoogleMap で物件情報の表示を行うことができます。この設定を行う前に前項の方法で GoogleMap を使用できるように設定してください。
縮尺を変更することで表示する地図の倍率を調整し、サイズの変更で表示する地図の大きさを調整します。
「物件の位置にピンを立てない」にチェックを付けることで GoogleMap 上のピンを非表示にし、物件の厳密な位置を見えないようにすることも可能です。



図 7-2.90：詳細ページ GoogleMap 表示

また、詳細ページ上に表示された GoogleMap にストリートビュー機能を追加することができます。
図 7-2.90 のストリートビュー設定項目で「ストリートビューを表示する」にチェックを入れてください。GoogleMap の上下左右どの位置に設置するかを選び、表示するサイズを調整します。
「初期状態を表示にする」にチェックを入れると詳細ページを開いた時にストリートビューが表示されます。チェックがない場合は地図上での右クリックから表示させる形になります。
※ストリートビューに対応していないエリアは表示されません。

ルート検索では、GoogleMap に 2 点間のルート検索機能を追加することができます。
2 点間を結ぶ移動ルートを自動検出し、距離や時間を表示します。
地図上で右クリックすることでルート検索用のメニューが表示されます。(図 7-2.94)
移動方法に、徒歩と車が選択できます。



図 7-2.91：ルート検索メニュー表示



図 7-2.92：ルート検索始点指定



図 7-2.93：ルート検索終点指定



図 7-2.94：ルート検索結果表示例

ストリートビューとルート検索を併用する場合は、地図を右クリックすることで表示されるメニュー(図 7-2.95)に「ストリートビューを表示」と「ルートの始点」が追加されますので、ここからストリートビューとルート検索を表示することになります。



図 7-2.95：併用時のメニュー



図 7-2.96：併用時の表示例

【 Youtube 設定 】

物件の詳細ページに Youtube 動画を表示します。

ホームページ基本設定の各種設定(物件詳細)タブをクリックします。

「物件詳細に Youtube 動画を表示する」にチェックをすると、YoutubeID が登録された物件の場合、詳細ページに図 7-2.98 の様に動画が埋め込まれて表示されます。

「動画のサイズ」コンボボックスをクリックすると詳細ページに表示する Youtube 動画のサイズが設定できます。「動画が終わったら関連動画を表示する」にチェックを付けると、動画再生終了時に、関連の動画が表示されます。

※HP デザインに自由編集テンプレートを選択している場合、「物件詳細に Youtube 動画を表示する」のチェックは表示されません。

自由編集ページで Youtube 動画を表示する場合は、物件詳細ページのテンプレートに「Youtube」固定キーを入れて、ご利用ください。

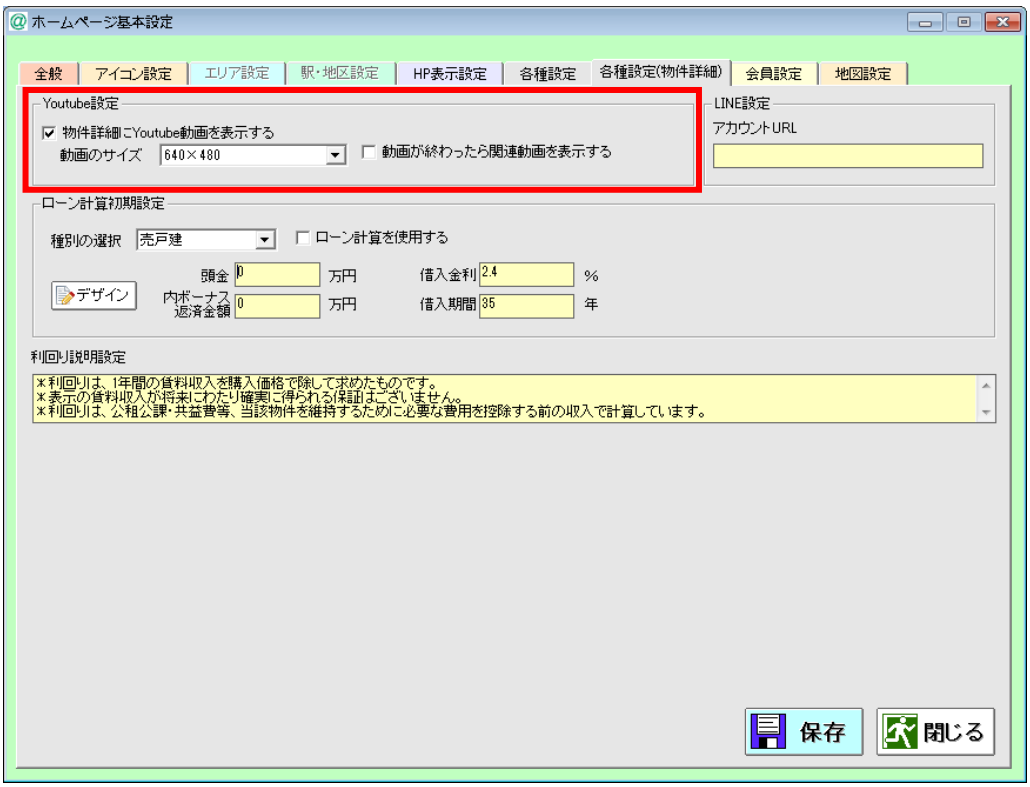


図 7-2.97：Youtube 設定



図 7-2.98：詳細ページ表示例

【 LINE 設定 】

物件の詳細ページに「LINE で問い合わせボタン」を表示します

ホームページ基本設定の各種設定タブをクリックします。図 7-2.98 の「アカウント URL」欄に LINE@アカウントの URL を設定してください。HP 出力後、物件詳細（レスポンシブ、スマートフォンページ）棟詳細ページ（スマートフォンページ）にボタンが表示されます。

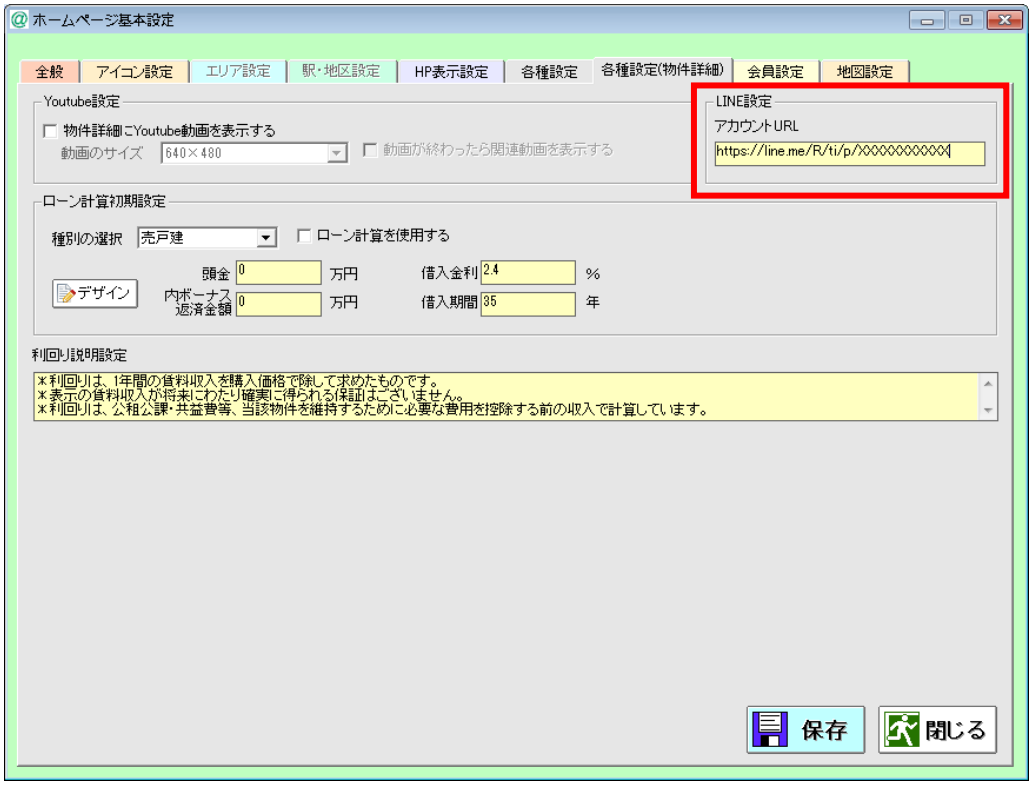


図 7-2.99：LINE 設定

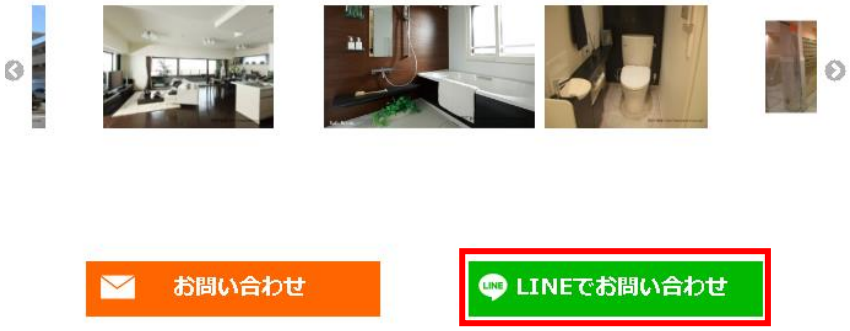


図 7-2.100：LINE ボタン表示例

【 ローン計算表示 】

物件の詳細ページにローン計算シミュレーションを表示します。

「ローン計算を使用する」にチェックするとローン計算を表示することができます。

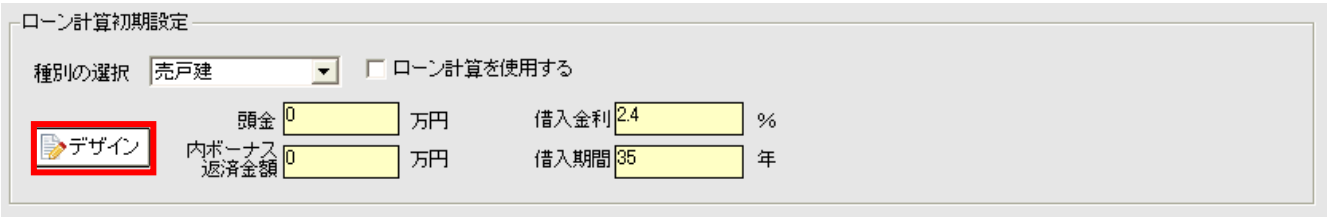


図 7-2.101：ローン計算設定

種別毎にそれぞれ、頭金、内ボーナス返済金額、借入金利、借入期間の初期値を設定することができます。デザインボタンをクリックするとデザインの設定ができます。自由編集を使用している場合、ローン計算固定キーを追加してください。

※種別毎のデザインの設定は出来ません。

【 利回り文言の設定 】

事業用の物件の詳細ページに利回りの説明文言を表示します。

事業用の物件詳細にのみ表示されます。

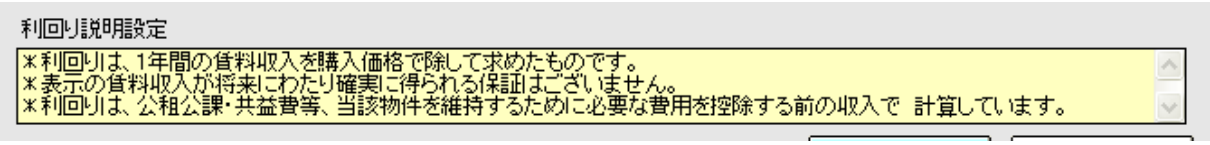


図 7-2.102：利回り文言の設定

7－3　【 ホームページのカスタマイズ 】

@dream で自動的に作成する、物件一覧、駅別一覧、物件詳細画面について色編集、背景画像の設定、枠線の幅調整などが可能です。図 7-1.1 のメニューから「HP 編集」→「HP カスタマイズ」を選択すると、図 7-3.1 の HP カスタマイズ画面に移動します。



図 7-3.1：HP カスタマイズ画面例

【 色編集方法 】

色変更したい文字、又は背景色の場所へマウスを移動させると、マウスポインタが変化します。文字の上にマウスを移動させるとペンのアイコン、変更できる背景に移動されるとペンキのアイコンに変わります。その状態でクリックするとダイアログが立ち上がります。そこで変更したい色を選択すると選択した色に変更されます。物件一覧、駅別一覧、物件詳細画面、それぞれ同様の操作で色の編集が可能です。

図 7-3.1 の画面でタイトルの背景色を変更する場合を例にします。タイトルの欄にマウスを持っていき、ペンキのアイコンになったらクリックします。図 7-3.2 が表示されますので、変更する色を選び「OK」をクリックすると図 7-3.3 のように色編集が完了します。

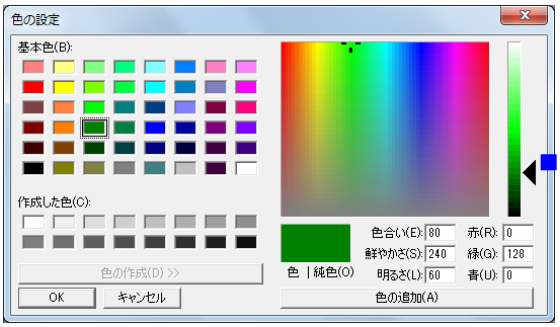


図 7-3.2：カラーパレット画面



図 7-3.3：HP カスタマイズ画面、色設定後

【 背景画像、背景色設定 】

画面のタブメニューから「背景・画像設定」をクリックすると、各画面のカスタマイズができる画面が表示されます。図 7-3.4 参照。

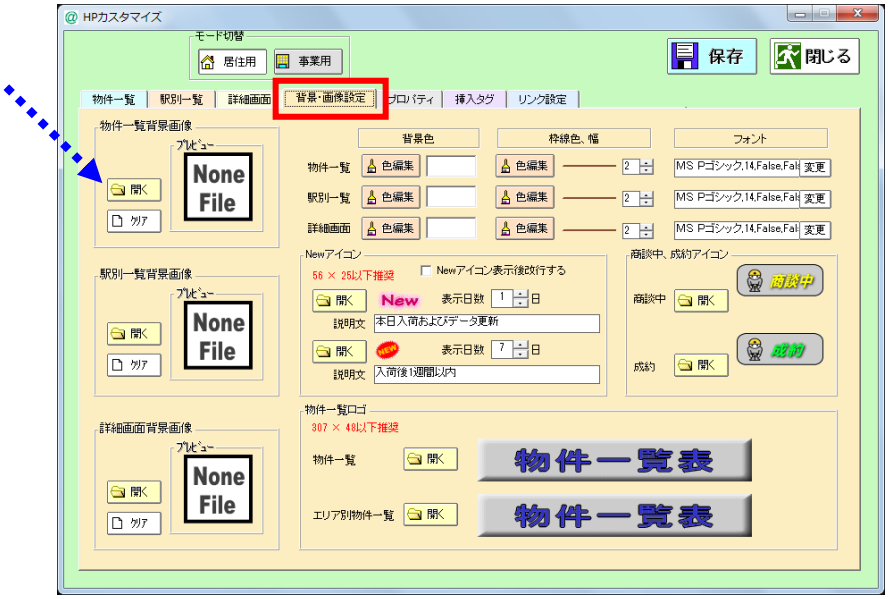


図 7-3.4：その他設定画面

図 7-3.4 の「物件一覧背景画像」のフレーム内の「開く」をクリックしてください。背景画像に設定するファイルを選択する画面が表示されます。ファイルを選択して「開く」をクリックすると図 7-3.5 のようにプレビューに選択したファイルが表示されます。この状態で、物件一覧のタブメニューをクリックすると図 7-3.6 のように背景画像が設定された物件一覧のプレビューが表示されます。

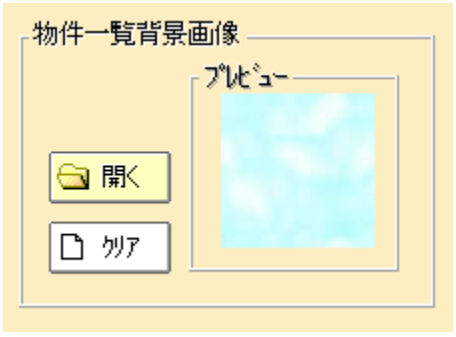


図 7-3.5：背景画像設定



図 7-3.6：背景画像設定後、物件一覧

また、背景画像ではなく、背景色、枠線の色を変更したい場合は、図 7-3.7 の背景色「物件一覧」の横の「色編集」ボタンをクリックしてください。カラーパレットダイアログが表示されます。

任意の色を指定して、「OK」をクリックすると図 7-3.7 のように選択した色が表示されます。
次に図 7-3.7 の『枠線色、幅』の方の「色編集」ボタンをクリックします。同じくカラーパレットダイアログが表示されますので、変更色を選択し、「OK」をクリックすると線の色が変更されます。設定が終わったら、タブメニューから「物件一覧」をクリックすると、図 7-3.8 のように変更された物件一覧のプレビューが表示されています。
※背景画像、背景色を両方設定してある場合は背景画像が優先されて表示されます。



図 7-3.7：背景色、枠線設定

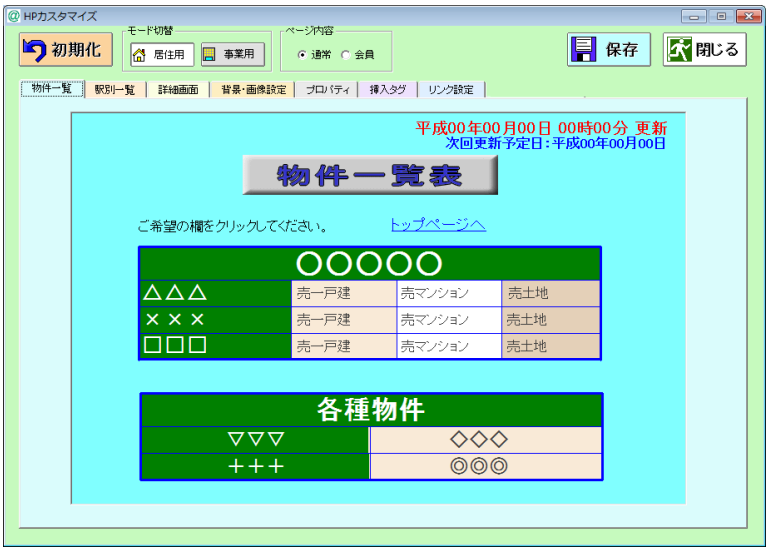


図 7-3.8：背景色設定後、物件一覧

【 NEW アイコン、物件一覧アイコンを変更する 】

物件一覧のアイコン、New マークアイコンを変更することができます。図 7-3.1 の画面のタブメニューから「背景・画像設定」をクリックし、「New アイコン」「物件一覧ロゴ」の「開く」ボタンをクリックし、変更したいデータを選択。「保存」ボタンをクリックし、HP 出力を行えば、変更したデータが反映されます。(図 7-3.9、7-3.10 参照)

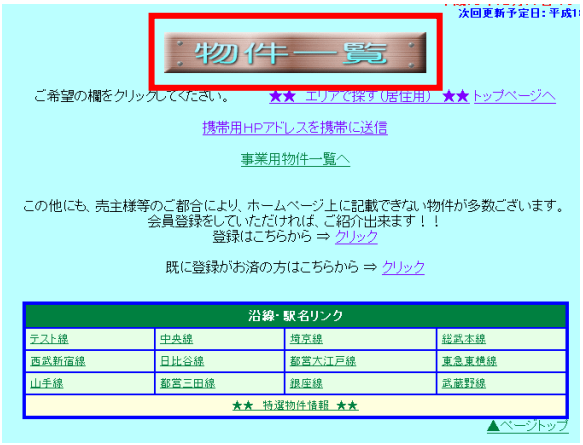


図 7-3.9：物件一覧ロゴ変更後例

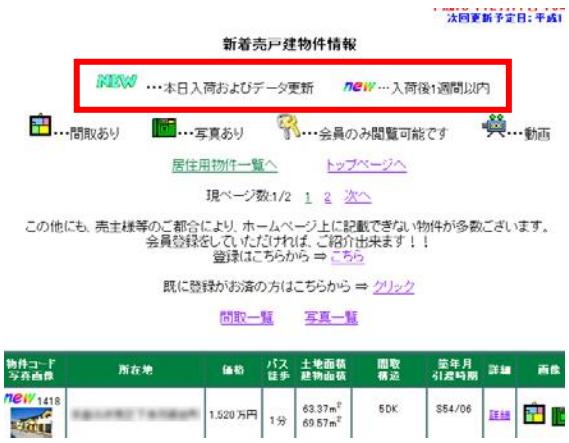


図 7-3.10：New アイコン変更後例

【 駅（地区）別一覧のソート条件を変える 】

ホームページの駅(地区)別一覧は既定では「価格の昇順」でソートされています。これを変更したい場合は、図 7-3.1 の画面のタブメニューから「プロパティ」をクリックし、「駅(地区)別一覧ソート」を変更すれば、設定した条件で駅(地区)別一覧がソートされます(図 7-3.14 参照)。

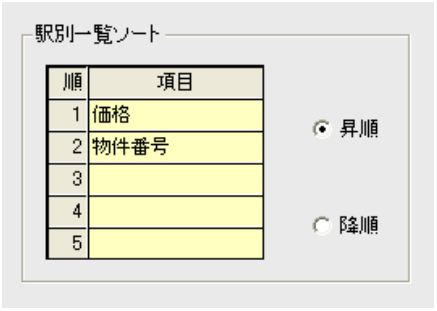


図 7-3.11：駅別一覧ソート設定(既定)

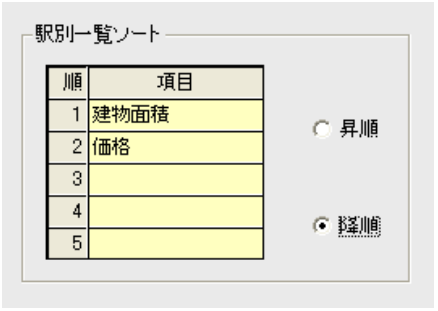


図 7-3.12：駅別一覧ソート設定後



図 7-3.13：駅別一覧(既定)



図 7-3.14：駅別一覧設定後（建物面積の降順）

【 駅別一覧、詳細画面で表示する項目を選択したい 】

駅(地区)別一覧で表示する項目を自由に選択することができます。「駅別一覧」のタブをクリックし、図 7-3.15 の画面を表示させます。※駅別一覧を例にしますが、詳細画面も同様の操作で行えます。



図 7-3.15：駅別一覧設定画面

まず、①「種別/特選選択」から設定したい種別/特選を選択します。上図の例で説明しますと、「売一戸建」の設定をします。次に④の一覧から変更、又は追加したい項目をクリックすると、プルダウンメニューが表示(図 7-3.16 参照)されますので、変更したい項目を選択してください。



図 7-3.16：駅別一覧項目設定前



図 7-3.17：駅別一覧項目設定後

設定が終わったら③の「駅別一覧表示設定保存」をクリックしてください。表示設定を保存します。この後、HP 出力を行えば、設定表示で駅別一覧が作成されます。

※保存をする際に②「全てに適用」にチェックを付けると全ての種別/特選に適用されます。

ある項目の表示をやめたい場合は④の一覧から、表示しない項目を選択し、プルダウンメニューから空欄を選択すれば表示をやめることができます。図 7-3.18、7-3.19 参照



図 7-3.18：駅別一覧項目設定前

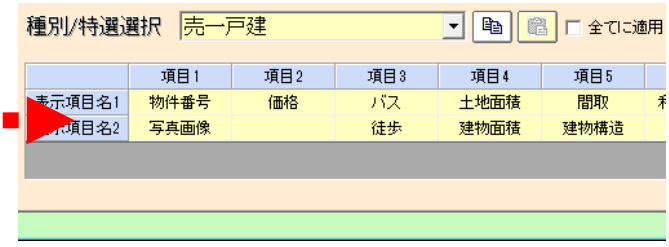


図 7-3.19：駅別一覧項目設定後

【 駅別一覧、詳細画面の表示項目名称を変更したい 】

駅別一覧で表示される項目名称を変更することができます。例えば、図 7-3.20 のように項目設定されていて、「和暦築年月」の名称は長いので「築年月」にしたい場合を例にします。

※駅別一覧を例にしますが、詳細画面も同様の操作で行えます。



図 7-3.20：駅別一覧表示項目設定

まず⑤の「モード切替」から「文字変更」を選択します。その後、「和暦築年月」の文字の上にカーソルを持っていくと図 7-3.21 のようなカーソルに変わりますので、その状態でクリックしてください。図 7-3.22 の画面が表示されますので、変更後を「築年月」にして「設定」をクリックすると図 7-3.23 のように変更された名称でプレビューされます。

変更した内容を保存するには⑥「駅別一覧表示設定保存」をクリックしてください。

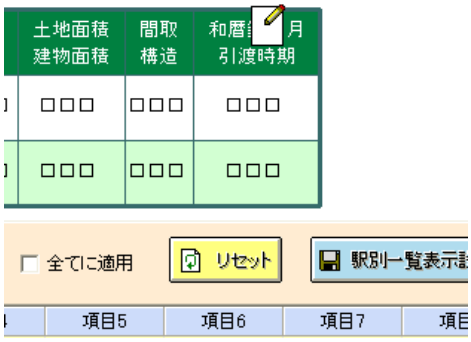


図 7-3.21：表示項目変更前



図 7-3.22：表示項目名称変更画面

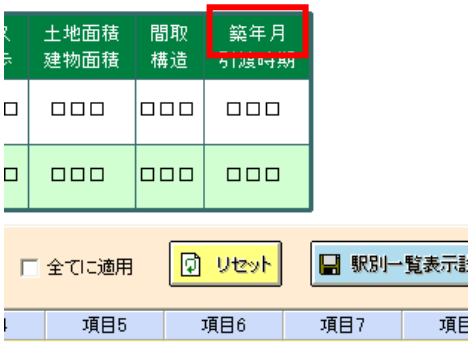


図 7-3.23：表示項目変更後

【 詳細画面の表示規約について 】

物件情報をホームページに公開するにあたって、不動産公正取引協議会が定めている表示規約を守らなければなりません。よって詳細画面の項目を追加するのは構いませんが、表示規約で定めている項目を削除するようなことはしないでください。その為、@dream では表示規約で必要な項目が設定されていない場合は警告を出すようになっています（図 7-3.24 参照）。

登録前に確認したい場合は図 7-3.25 の「表示規約確認」ボタンをクリックしてください。図 7-3.26 の画面が表示されます。赤く表示されている項目が表示規約に足りない項目を示しています。赤く表示された項目が存在する場合はその項目を追加するようにしてください。

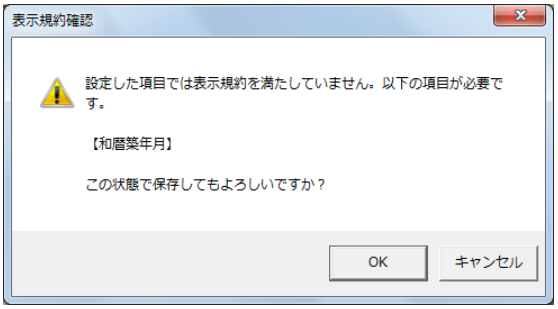


図 7-3.24：表示規約確認画面

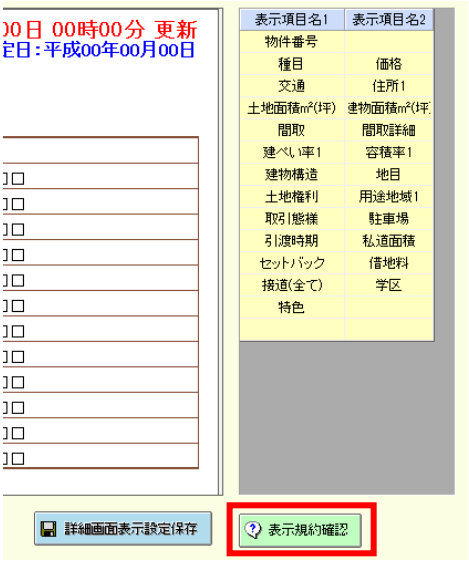


図 7-3.25：表示規約確認ボタン



図 7-3.26：表示規約項目一覧表示

【 駅別一覧を指定物件数で新しいページを作成する 】

ある駅に物件数が 100 件, 200 件ある場合、駅別一覧には全ての物件が表示されてしまい、全ての物件を見るのが困難になります。そこで、指定した物件数で区切り、新しいページを作ることができます。「プロパティ」のタブメニューを選択し、図 7-3.27 の「設定物件数でページを区切る」にチェックを付け、右のアップダウンで指定物件数を設定してください。

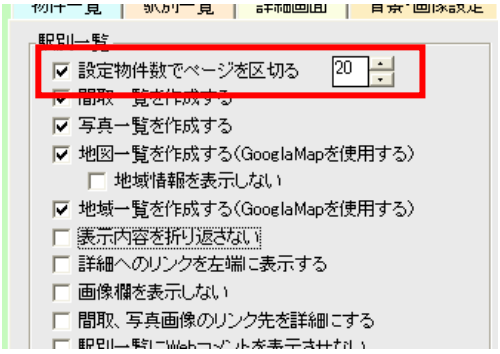


図 7-3.27：ページ区切り設定

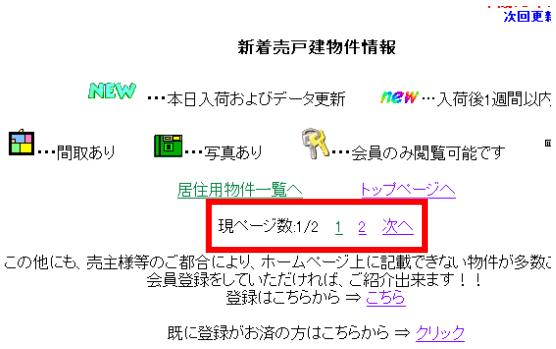


図 7-3.28：ページ区切り後の駅別一覧例

【 間取、写真、地図、地域一覧を作成する 】

駅別一覧で通常はデータの一覧が作成されますが、間取、写真、地図を表示した一覧を作成することができます。図 7-3.29 のように「間取一覧を作成する」「写真一覧を作成する」「地図一覧を作成する」「地域一覧を作成する」にチェックを付けて HP 出力を行うと、下図のような間取一覧、写真一覧、地図一覧、地域一覧を作成することができます。

「地域情報を表示しない」にチェックを付けると地域情報が表示されず、物件情報のみになります。

※P26 「GoogleMap を使用する」にチェックが入っていない場合は「地図一覧を作成する」「地域一覧を作成する」のチェック項目が表示されません。

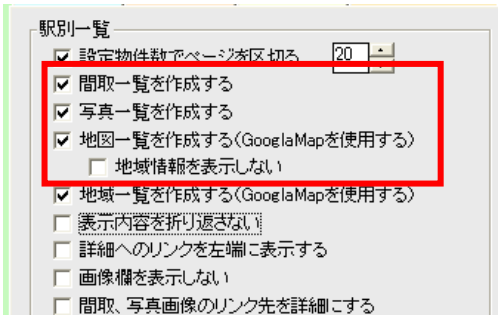


図 7-3.29：各種一覧作成

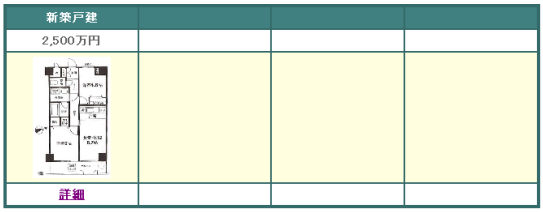


図 7-3.30：間取一覧例



図 7-3.31：写真一覧例



図 7-3.32：地図一覧例



図 7-3.33：地域一覧例

【 表示項目を折り返さない 】

駅別一覧などで、住所が長い場合や表示項目数を増やした場合に、横幅がブラウザの表示領域を超えてしまうことがあります。その場合に自動的に表示領域内に収まるように改行します。（図 7-3.35）「表示内容を折り返さない」にチェックを付けると、この改行をさせずにスクロールバーが付くようになります。（図 7-3.36）

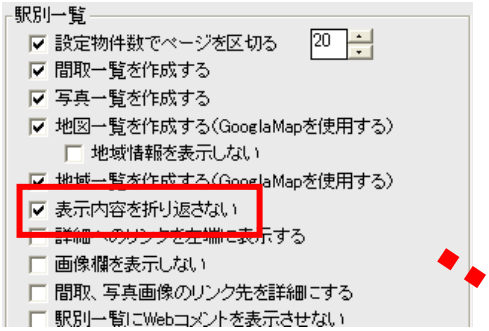


図 7-3.34：表示項目の折り返し設定



図 7-3.35：折り返す場合の駅別一覧例



図 7-3.36：折り返さない場合の駅別一覧例

【 詳細へのリンクを左端に表示する 】

詳細へのリンクが右側にあると隠れてしまいスクロールが必要になる、スクロールしなくても詳細へのリンクを見せたい、といった場合に「詳細へのリンクを左端に表示する」にチェックを付けることで図 7-3.38 のように詳細へのリンクを左端に設置することができます。

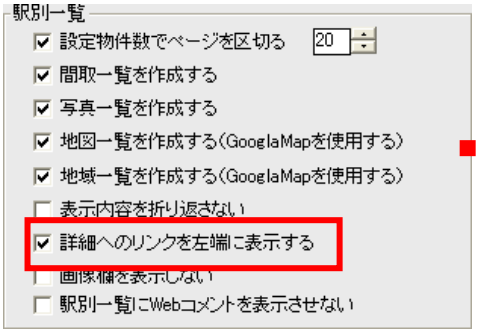


図 7-3.37：詳細へのリンクを左端にする設定



図 7-3.38：左端にした駅別一覧例

【 画像欄を表示しない 】

駅別一覧の表示項目の中に画像を埋め込むことができる為、詳細欄の隣の画像欄は必要ないという場合は「画像欄を表示しない」にチェックを付けると図 7-3.40 のように画像欄を非表示にすることができます。

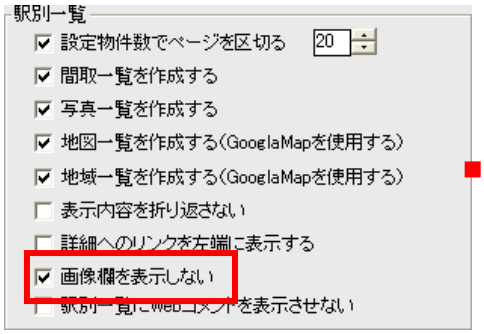


図 7-3.39：画像欄を表示しない



図 7-3.40：画像欄を表示しない場合の駅別一覧例

【間取、写真画像のリンク先を詳細にする】

図 7-3.41 の「間取、写真画像のリンク先を詳細にする」にチェックを付けると、図 7-3.42 の画像欄のリンク先を詳細ページにすることができます。

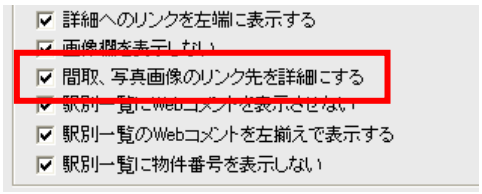


図 7-3.41：間取、写真画像のリンク先を詳細にする



図 7-3.42：リンク先を詳細にする駅別一覧例

【 駅別一覧に Web コメントを表示させない 】

物件に対して Web コメントを入力していると固定で駅別一覧に表示されます。駅別一覧では Web コメントを表示したくない場合、チェックを付けます。



図 7-3.43：Web コメントを表示する場合



図 7-3.44：Web コメントを非表示にした場合

【駅別一覧の Web コメントを左揃えで表示する】

図 7-3.45 の「駅別一覧の Web コメントを左揃えで表示する」にチェックを付けると、図 7-3.46 の Web コメント欄のように左揃えで表示することができます。

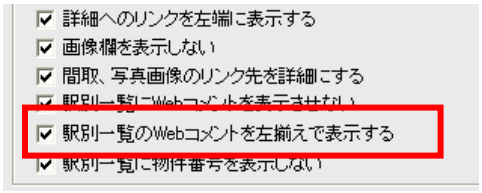


図 7-3.45：Web コメントを左揃えに表示する



図 7-3.46：Web コメントを左揃え表示する場合

【駅別一覧に物件番号を表示しない】

図 7-3.47 の「駅別一覧に物件番号を表示しない」にチェックを付けると、物件番号欄に物件番号を表示しなくなります。新しく登録された物件等には New 画像が表示されます。

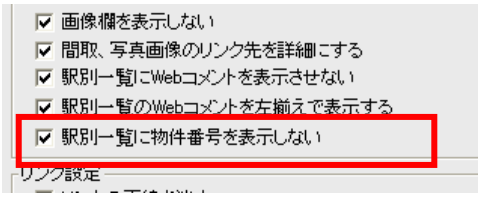


図 7-3.47：駅別一覧に物件番号を表示しない

【トップページ、物件一覧へのリンクを表示しない】

図 7-3.48 の「トップページ、物件一覧へのリンクを表示しない」にチェックを付けると、
駅別一覧上部に表示される「物件一覧」と「トップページ」へのリンクが表示されなくなります。

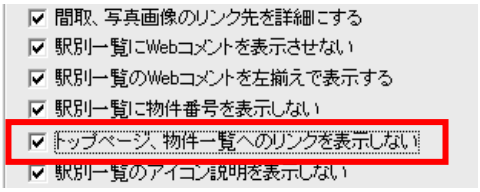


図 7-3.48：トップページ、物件一覧へのリンクを表示しない

【駅別一覧のアイコン説明を表示しない】

図 7-3.49 の「駅別一覧のアイコン説明を表示しない」にチェックを付けると、
駅別一覧上部に表示されるアイコンの説明が表示されなくなります。

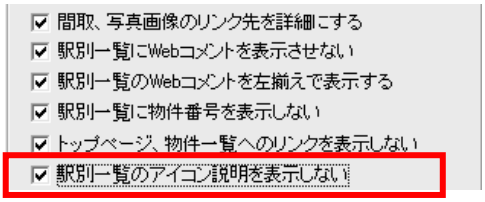


図 7-3.49：駅別一覧のアイコン説明を表示しない

【 リンクの色変更、下線の有無、ポップアップ設定 】

リンクの色、下線の有無、ポップアップさせるなどの設定ができます。

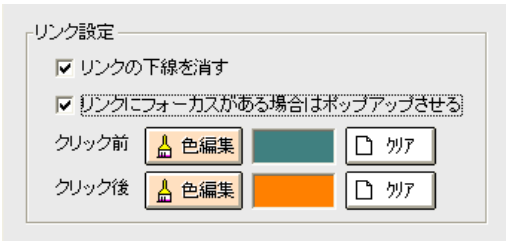


図 7-3.50：リンク設定例

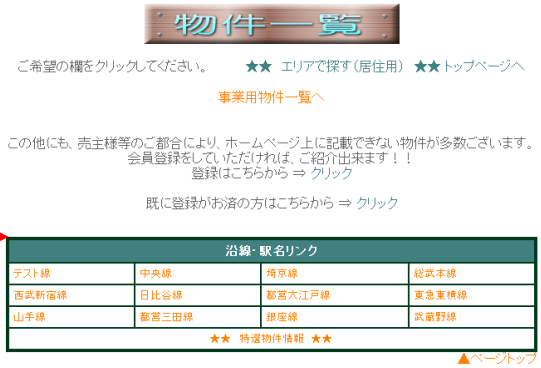


図 7-3.51：リンク設定物件一覧例

【 詳細画面に固定リンクを付ける 】

各詳細画面に固定のリンクを付けることができます。図 7-3.52 のように設定すると図 7-3.53 のようなリンクが詳細画面に付きます。



図 7-3.52：指定リンク設定例

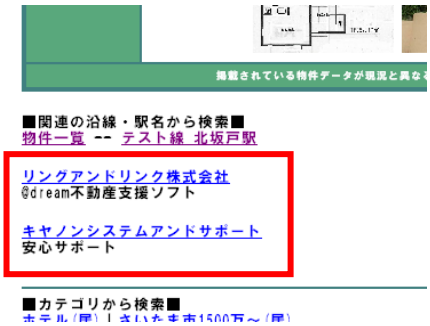


図 7-3.53：詳細画面例

【 フォントの変更 】

物件一覧、駅別一覧、詳細画面それぞれフォントの指定が可能です。

図 7-3.54 の「変更」ボタンをクリック、図 7-3.55 のフォントの設定から指定したいフォントを選択してください。図 7-3.56 のように物件一覧のフォントが変更されます。

※特殊なフォントはブラウザ、PC によっては文字化け、適用されない場合もあります。

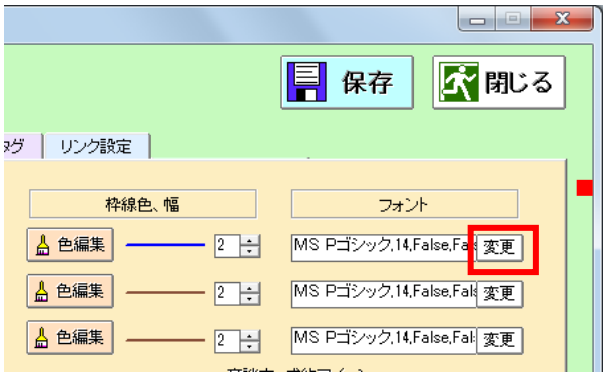


図 7-3.54：フォント変更前

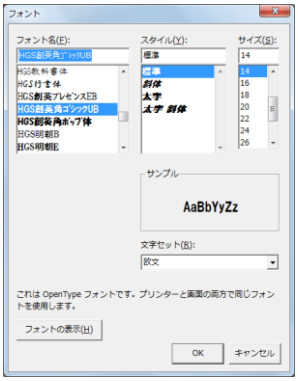


図 7-3.55：フォント変更画面

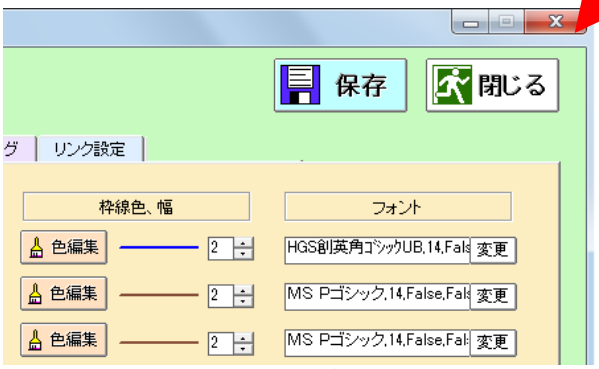


図 7-3.56：フォント変更後

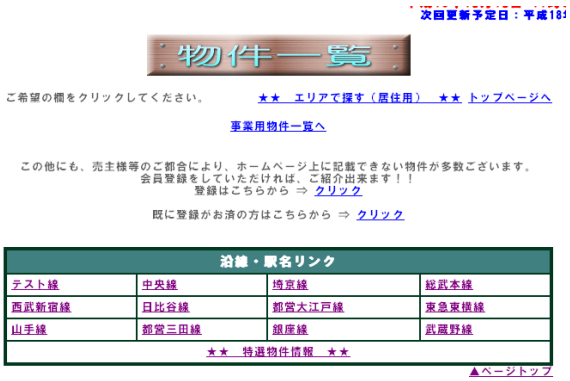


図 7-3.57：フォント変更後物件一覧

【 タグの挿入 】

物件一覧、駅別一覧、詳細画面にそれぞれ自由なタグを挿入することができます。

1．「挿入タグ」をクリックします。
2．挿入したいページを**A**から選択し、配置の位置を「上」「下」どちらか選択します。
3．カスタムのスタイルシートを使用する場合は**F「参照」**ボタンをクリックし、スタイルシートを選択してください。
4．固定キーを使用する場合は**B「固定キー」**をクリックすると図 7-3.59 のように固定キー一覧が表示されますので、使用する固定キーをクリックしてください。
※固定キーの作成に関しては 17. 固定キーマスタを参照

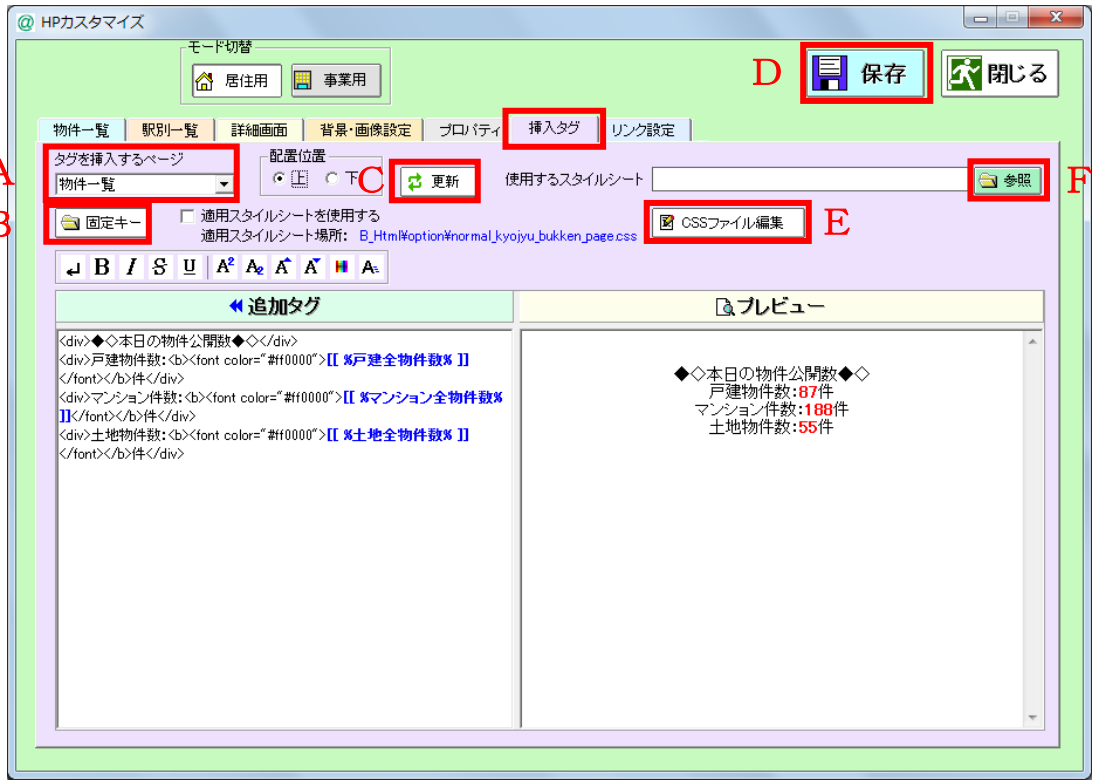


図 7-3.58：タグ挿入画面



図 7-3.59：固定キー一覧

５．追加タグに自由にタグを設定してください。変更が終わったらC「更新」ボタンをクリックするとプレビュー画面に実際の表示がされますので確認してください。

６．設定を保存する場合は必ずD「保存」ボタンをクリックし、保存してください。

※カスタムのスタイルシートを編集したい場合は、E「CSS ファイル編集」をクリックしてください。

※タグを挿入し、レイアウトが崩れてしまう場合もありますので 7-1.1「ホームページ出力を行う」の④『物件情報を更新し、パソコンへ出力する』を選択し、パソコン内で一度確認することをお薦めします。

【 リンクの設定 】

@dream で生成されるページ内の特定のリンク先やリンクタイトルを変更することができます。

※リンク先を変更するとリンク切れを起こす可能性があります。むやみに変更しないようにしてください。



図 7-3.60：リンク設定画面

－駅別一覧－　のリンクタイトルは任意で変更できます。「文字列を設定する」か「環境設定の駅名を使用」を選択してください。

「環境設定の駅名を使用」を選択した場合、図 7-3.62 の赤枠部分が駅別一覧のリンクタイトルに設定されます。

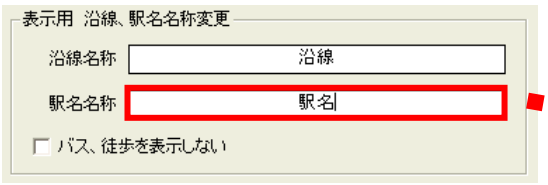


図 7-3.61：環境設定画面



図 7-3.62：駅別一覧リンクタイトル

－詳細画面－　の「関連リンク」に関しては詳細画面の物件情報の下につく関連リンクの有無を設定します。エリアのみで運用されている場合は「エリア別のリンク」にチェックを付けてください。運用方法によって設定方法を選択してください。

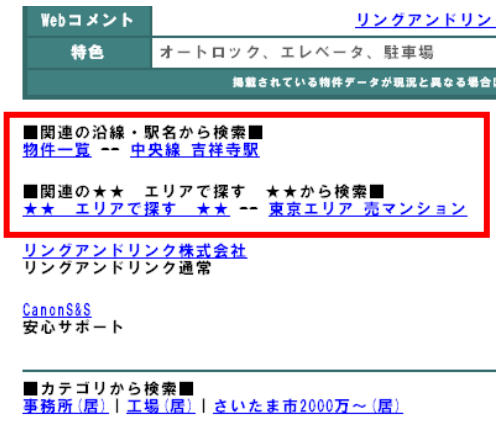


図 7-3.63：関連リンク

【 棟ページ設定 】

図 7-3.64 の棟ページを作成するにチェックを付けると HP カスタマイズに棟ページ設定タブが表示されます。

設定の詳細は、**24-23【棟ホームページカスタマイズ】**を参照してください。

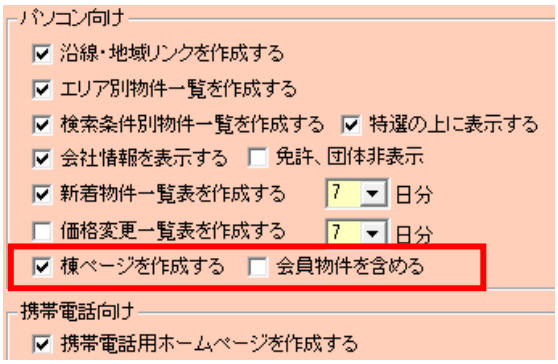


図 7-3.64：棟ページを作成する

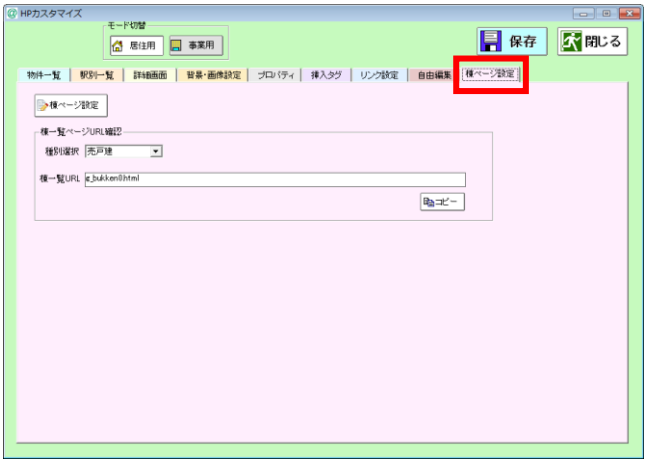


図 7-3.65：棟ページ設定

7－4　【 自由編集 】

自由編集では、テンプレートファイルを使用し、自由にデザインを変更することが出来ます。
全く違うデザインの HTML ファイルを作成し、テンプレートファイルとして使用することも可能です。
予め登録されているテンプレートファイルに何も手を加えずに出力を行うと、図 7-4.1～図 7-4.3 のように出力されます。



図 7-4.1：物件一覧ページ例



図 7-4.2：駅別一覧ページ例



図 7-4.3：物件詳細ページ例

【 自由編集を使用する方法 】

図 7-4.4 の「使用するデザイン」で「自由編集テンプレートを使用して出力する」にチェックを付けてください。HP カスタマイズ画面に自由編集タブが追加されます。(図 7-4.5、図 7-4.6)



図 7-4.4：ホームページ基本設定(全般)

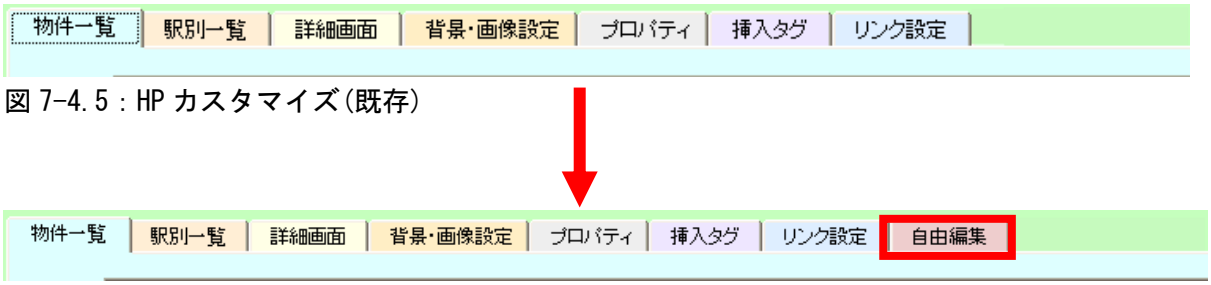


図 7-4.5：HP カスタマイズ(既存)

図 7-4.6：HP カスタマイズ(自由編集)

【 自由編集では使われない設定項目 】

自由編集ではテンプレートファイルに予め記述されているものや、デザイン上使用できない設定項目を除外しています。(図 7-4.7～図 7-4.12)

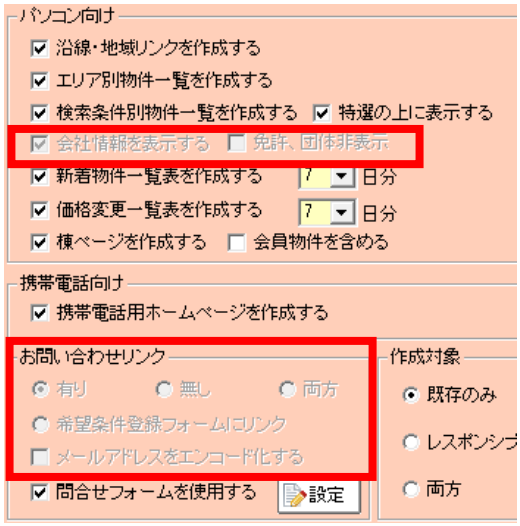


図 7-4.7：ホームページ基本設定(全般)



図 7-4.8：ホームページ基本設定(各種設定)



図 7-4.9：HP カスタマイズ （物件一覧）



図 7-4.10：HP カスタマイズ(駅別一覧)



図 7-4.11：HP カスタマイズ(詳細画面)

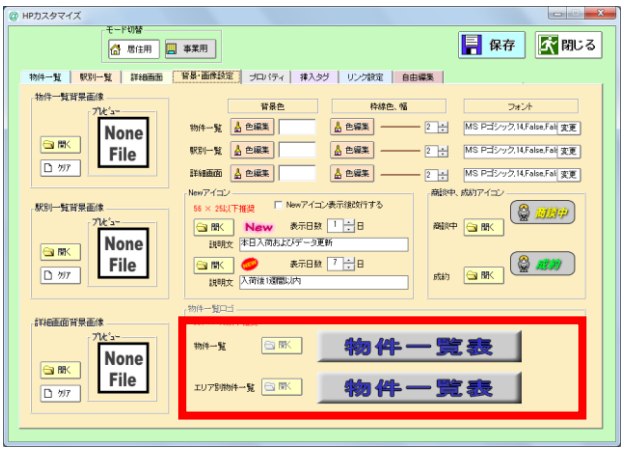


図 7-4.12： HP カスタマイズ(物件一覧画像設定)

【 テンプレートファイルを編集する 】

テンプレートファイルを編集し、独自のデザインを作ることが出来ます。編集できる部分は、「物件一覧ヘッダ」「物件一覧フッタ」「駅別一覧ヘッダ」「駅別一覧フッタ」「詳細画面」となります。また、「間取一覧」や「写真一覧」は「駅別一覧」のテンプレートが適用されます

編集したいページを図 7-4.13 の「編集するページ」で選択し、図 7-4.13 の編集テキストで修正を行ってください。

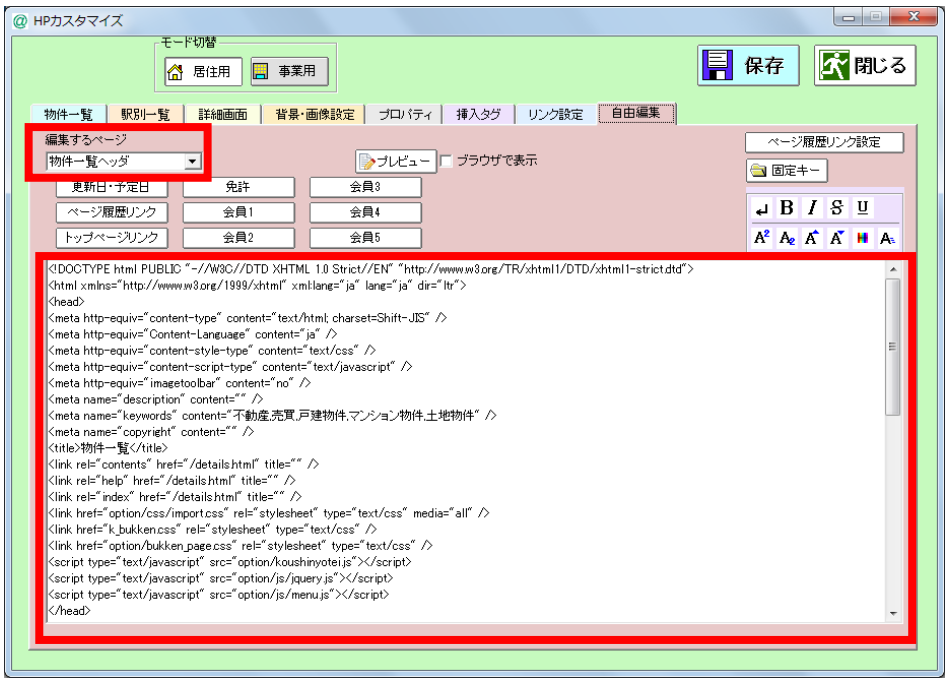


図 7-4.13：HP カスタマイズ（詳細画面）

物件一覧、駅別一覧の一覧部分は既存の出力設定を利用して出力されます。（図 7-4.14～図 7-4.17）

詳細画面の物件情報はテンプレートファイルで設定されている状態で出力されます。地図一覧及び地域一覧は自由編集の影響を受けず、既存の設定を使用し、既存のデザインで出力されます。（図 7-4.18、図 7-4.19）



図 7-4.14：HP カスタマイズ（物件一覧）



図 7-4.15：物件一覧ページ



図 7-4.16：HP カスタマイズ(駅別一覧)



図 7-4.17：駅別一覧ページ

間取一覧、写真一覧の一覧部分は駅別一覧の色設定等を引用して出力されます。(図 7-4.18～図 7-4.19)

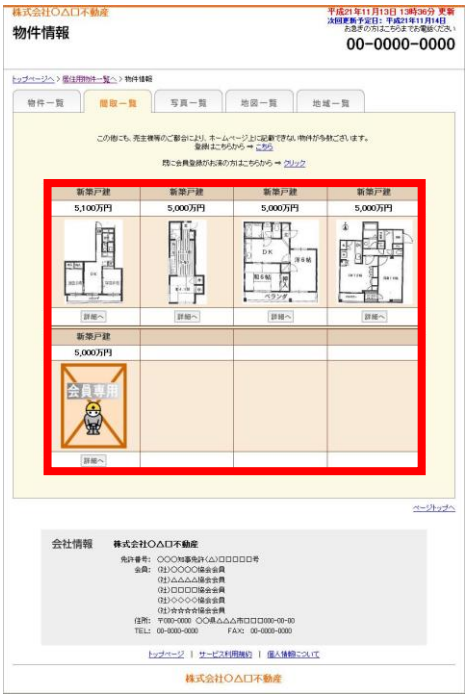


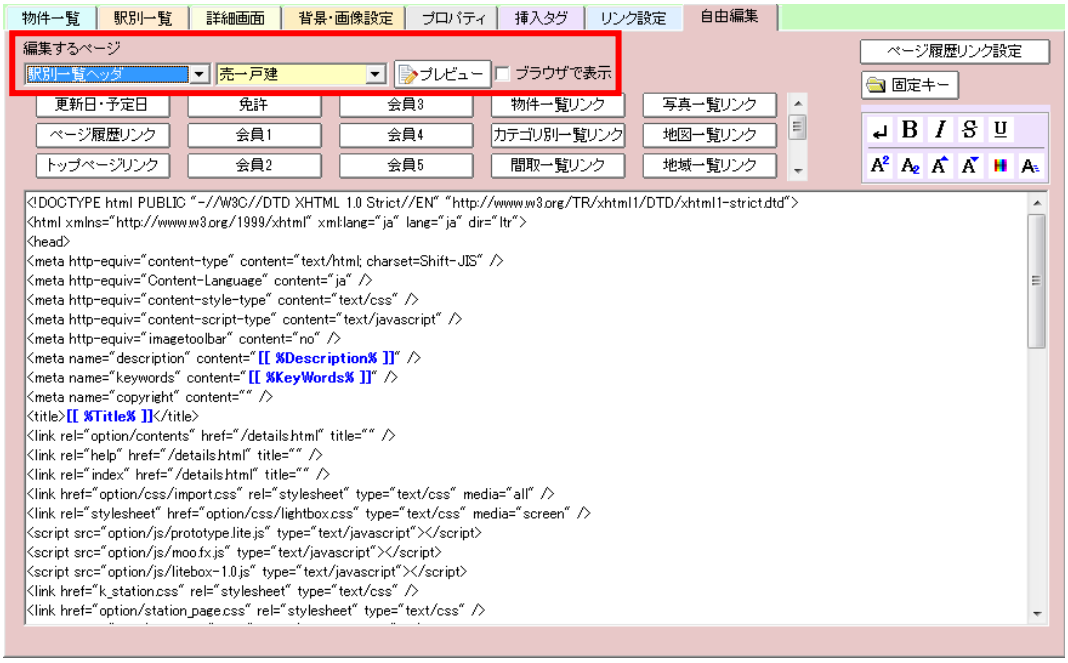
図 7-4.18：間取一覧ページ



図 7-4.19：写真一覧ページ

【 自由編集プレビュー 】

自由編集用のテンプレートファイルを編集した際、プレビュー表示を行うとデザインの確認を行うことができます。ここでは「物件一覧」、「駅別一覧」、「物件詳細」ページのプレビュー表示ができます。


物件一覧
駅別一覧
詳細画面
背景・画像設定
プロパティ
挿入タグ
リンク設定
自由編集
編集するページ
駅別一覧ヘッダ
売一戸建
プレビュー
ブラウザで表示
ページ履歴リンク設定
固定キー
更新日・予定日
免許
会員3
物件一覧リンク
写真一覧リンク
ページ履歴リンク
会員1
会員4
カテゴリ別一覧リンク
地図一覧リンク
トップページリンク
会員2
会員5
間取一覧リンク
地域一覧リンク
<!DOCTYPE html PUBLIC "-//W3C//DTD XHTML 1.0 Strict//EN" "http://www.w3.org/TR/xhtml1/DTD/xhtml1-strict.dtd">
<html xmlns="http://www.w3.org/1999/xhtml" xml:lang="ja" lang="ja" dir="ltr">
<head>
<meta http-equiv="content-type" content="text/html; charset=Shift-JIS" />
<meta http-equiv="Content-Language" content="ja" />
<meta http-equiv="content-style-type" content="text/css" />
<meta http-equiv="content-script-type" content="text/javascript" />
<meta http-equiv="imagetoolbar" content="no" />
<meta name="description" content="[[%Description%]]" />
<meta name="keywords" content="[[%KeyWords%]]" />
<meta name="copyright" content="" />
<title>[[%Title%]]</title>
<link rel="option/contents" href="/details.html" title="" />
<link rel="help" href="/details.html" title="" />
<link rel="index" href="/details.html" title="" />
<link href="option/css/import.css" rel="stylesheet" type="text/css" media="all" />
<link rel="stylesheet" href="option/css/lightbox.css" type="text/css" media="screen" />
<script src="option/js/prototype.lite.js" type="text/javascript"></script>
<script src="option/js/moo.fx.js" type="text/javascript"></script>
<script src="option/js/litebox-1.0.js" type="text/javascript"></script>
<link href="k_station.css" rel="stylesheet" type="text/css" />
<link href="option/station_page.css" rel="stylesheet" type="text/css" />
<link href="option/station_page.css" rel="stylesheet" type="text/css" />
<link href="option/station_page

【 専用固定キー 】

自由編集用の専用固定キーが「物件一覧ヘッダ」「物件一覧フッタ」「駅別一覧ヘッダ」「駅別一覧フッタ」「詳細画面」それぞれに用意されています。既存の出力方式でアプリケーションが自動で作成していた部分や、通常の固定キーでは対応しきれない特殊なデータ変換を行うために使用します。

■全ページで使用できる専用固定キー■

「物件一覧ヘッダ」「物件一覧フッタ」「駅別一覧ヘッダ」「駅別一覧フッタ」「詳細画面」
これら全てのテンプレートファイルに埋め込むことができる専用固定キーです。



図 7-4.21：固定キー



図 7-4.22：固定キー変換結果例

①･･･更新日、更新予定日に変換されます。
②･･･ページ履歴リンクに変換されます。上位ページに戻る場合などに便利です。
③･･･トップページへのリンクアドレスに変換されます。初期状態のテンプレートファイルでは使用していません。任意に追加してください。
④･･･環境設定で設定されている免許番号に変換されます。
⑤･･･環境設定で設定されている会員 1 に変換されます。
⑥･･･環境設定で設定されている会員 2 に変換されます。
⑦･･･環境設定で設定されている会員 3 に変換されます。
⑧･･･環境設定で設定されている会員 4 に変換されます。
⑨･･･環境設定で設定されている会員 5 に変換されます。

■駅別一覧ヘッダ専用固定キー■

「駅別一覧ヘッダ」でテンプレートファイルに埋め込むことができる専用固定キーです。

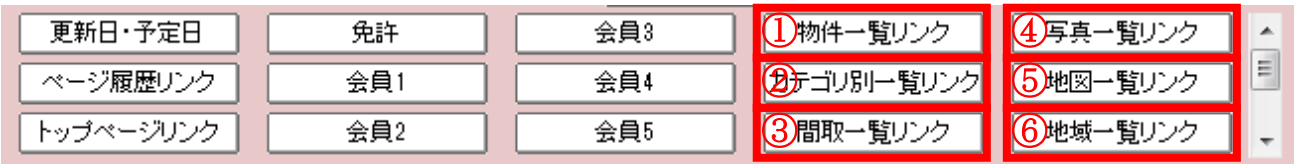


図 7-4.23：固定キー(駅別一覧ヘッダ①)



図 7-4.24：固定キー(駅別一覧ヘッダ②)

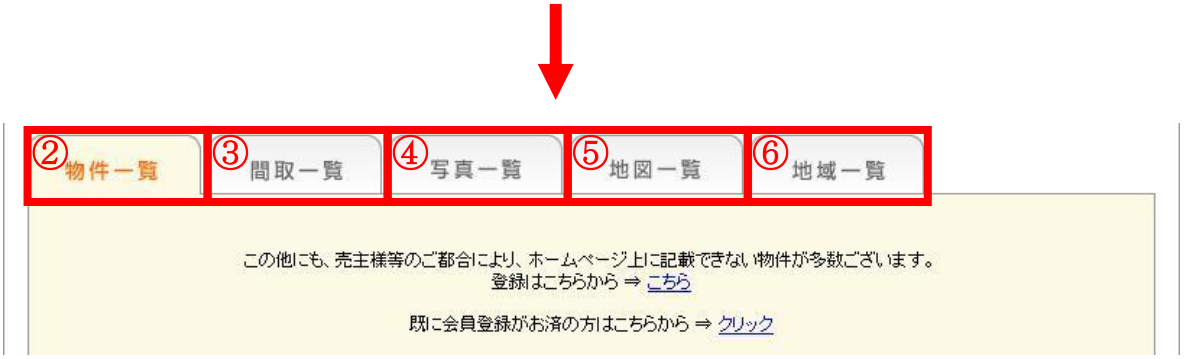


図 7-4.25：固定キー変換結果例(駅別一覧ヘッダ)

①･･･物件一覧ページへのリンクアドレスに変換されます。初期状態のテンプレートファイルでは使用していません。

②･･･カテゴリ別一覧ページ(駅別一覧ページ)への画像リンクに変換されます。初期状態のテンプレートファイルが参照している画像はタブ形式になります。

③･･･間取一覧ページへの画像リンクに変換されます。初期状態のテンプレートファイルが参照している画像はタブ形式になります。

④･･･写真一覧ページへの画像リンクに変換されます。初期状態のテンプレートファイルが参照している画像はタブ形式になります。

⑤･･･地図一覧ページへの画像リンクに変換されます。初期状態のテンプレートファイルが参照している画像はタブ形式になります。

⑥･･･地域写真一覧ページへの画像リンクに変換されます。初期状態のテンプレートファイルが参照している画像はタブ形式になります。

⑦･･･駅別一覧の見出しとなる文言に置換されます。

⑧･･･検索サイトで検索した際に表示されるページの説明に変換されます。

⑨･･･検索サイトからの検索対象となるキーワード文字列に変換されます。

⑩･･･ブラウザのツールバーに表示されるタイトルに変換されます。

■詳細画面専用固定キー■

「詳細画面」でテンプレートファイルに埋め込むことができる専用固定キーです。



図 7-4.26：固定キー（詳細画面①）



図 7-4.27：固定キー（詳細画面②）

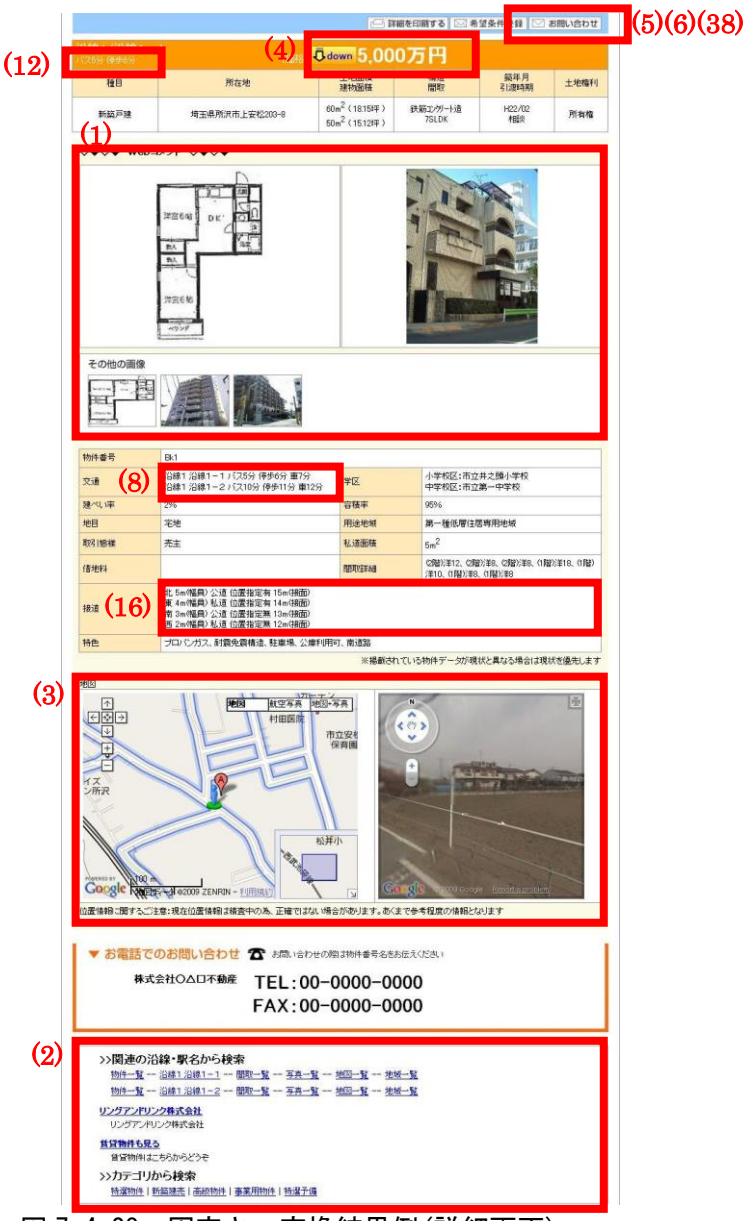


図 7-4.28：固定キー変換結果例(詳細画面)

(1)･･･画像ブロックに変換されます。間取画像と写真画像を表示し、画像が複数ある場合はサムネイルも表示します。また、動画アイコンもこのサムネイルに並んで表示します。

(2)･･･関連リンクブロックに変換されます。物件に設定されている駅や種別のページへのリンクが並びます。

(3)･･･GoogleMap ブロックに変換されます。HP 基本設定で GoogleMap を使用する設定を行っていない場合は変換されません。また、ストリートビューの設定も行っている場合は、同様に設定に従って表示されます。

(4)･･･価格に変換されます。通常の固定キーにも[[%価格%]]が存在しますが、ここでは詳細画面のデザインに合わせた表示方法を行うために使用しています。[[%価格%]]でも価格データへの変換は行われますので、デザインに合わせて使い分けることも可能です。

(5)･･･問合せの際に立ち上がるメーラーに予め入れておく件名に変換されます。

(6)･･･問合せの際に立ち上がるメーラーに予め入れておく件名に付属する物件番号に変換されます。物件コードを使用している場合は物件コードに変換されます。通常の固定キーにも[[%物件番号%]]と[[%物件コード%]]が存在しますが、ここではメールの件名用に加工されて変換されます。加工無しで変換したい場合は通常の固定キーを使用してください。

(7)･･･物件の階と階建を、「階／階建」の形式に加工して変換されます。初期状態のテンプレートファイルでは使用していません。任意に追加してください。
(8)･･･交通項目に変換されます。
(9)･･･物件の階建を地上◯階 地下◯階建と表示します。
(10)･･･バスが設定されている場合にはバス停までの停歩、設定されていなければ駅までの徒歩に変換されます。
(11)･･･交通項目に変換され、距離が表示されます。
(12)･･･借地期間に変換されます。初期状態のテンプレートファイルでは使用していません。
(13)･･･バスが設定されている場合にはバス停までの停歩、設定されていなければ駅までの徒歩に変換され、距離が表示されます。
(14)･･･借地期限に変換されます。初期状態のテンプレートファイルでは使用していません。
(15)･･･接道１～４を纏めたものに変換されます。
(16)･･･接道１に変換されます。初期状態のテンプレートファイルでは使用していません。
(17)･･･諸費用１～４を纏めたものに変換されます。
(18)･･･諸費用１に変換されます。初期状態のテンプレートファイルでは使用していません。
(19)･･･接道２に変換されます。初期状態のテンプレートファイルでは使用していません。
(20)･･･接道３に変換されます。初期状態のテンプレートファイルでは使用していません。
(21)･･･諸費用２に変換されます。初期状態のテンプレートファイルでは使用していません。
(22)･･･諸費用３に変換されます。初期状態のテンプレートファイルでは使用していません。
(23)･･･接道４に変換されます。初期状態のテンプレートファイルでは使用していません。
(24)･･･商談中の物件の場合のみ「只今商談中の物件です。」という文字列に変換されます。
(25)･･･諸費用４に変換されます。初期状態のテンプレートファイルでは使用していません。
(26)･･･検索サイトからの検索対象となるキーワード文字列に変換されます。
(27)･･･検索サイトで検索した際に表示されるページの説明に変換されます。
(28)･･･土地面積が〇㎡(〇坪)の形式で表示されます。
(29)･･･ブラウザのツールバーに表示されるタイトルに変換されます。
(30)･･･建物面積が〇㎡(〇坪)の形式で表示されます。
(31)･･･私道面積が〇㎡(〇坪)の形式で表示されます。
(32) ･･･ローン計算表示が表示されます。
(33)･･･バルコニ面積が〇㎡(〇坪)の形式で表示されます。
(34) ･･･地図一覧へのリンクが表示されます。
(35) ･･･事業用の物件にのみ利回り用の説明文言が表示されます。
(36) ･･･小学校区、小学校距離、中学校区、中学校距離の項目を纏めて表示することができます。
(37) ･･･お問い合わせフォームへのリンクが表示されます。
(38) ･･･学区固定キーの内容に加え、距離からおおよその時間を計算し徒歩時間を表示することができます。
(39) ･･･希望条件フォームへのリンクに変換されます。
(40) ･･･Youtube に投稿した動画を表示することができます。
(41) ･･･バス停、最寄施設の項目を纏めて表示することができます。
(42)･･･価格履歴アイコンに変換されます。価格が変更されていない物件では空になります。初期状態のテンプレートファイルでは使用していません。
(43) ･･･セットバックの項目を纏めて表示することができます。

【 ページ履歴設定 】

物件一覧、エリア別一覧、駅別一覧、詳細ページに表示される、ページ履歴の表示名称を設定できます。「ページ履歴リンク設定」をクリックすると図 7-4.29 の様に表示されます。

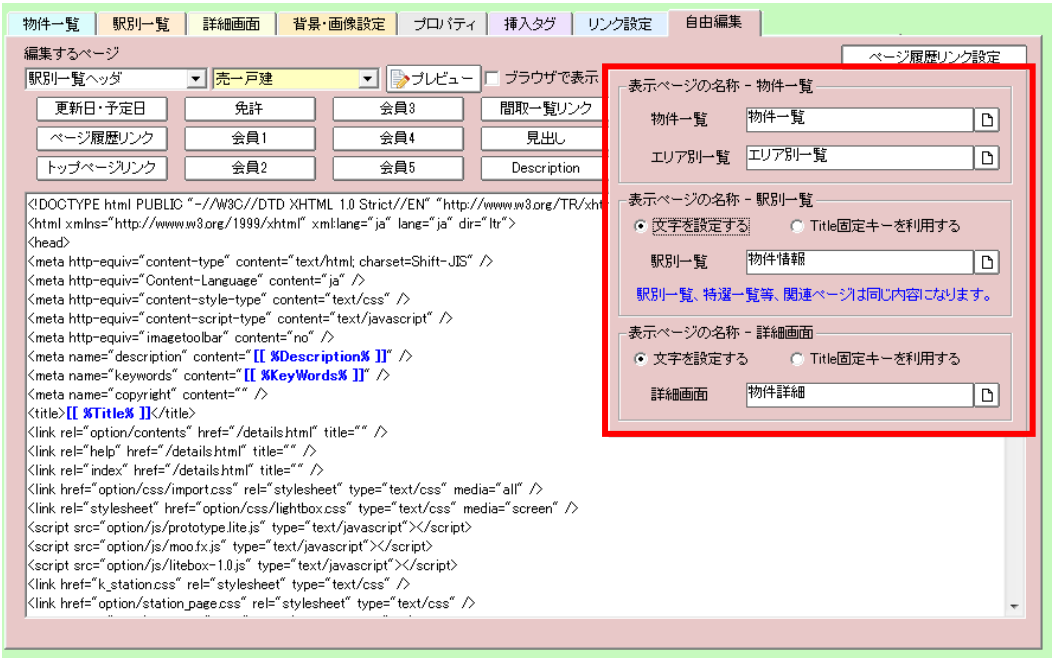


図 7-4.29：ページ履歴設定

物件一覧、エリア別一覧の設定項目は物件一覧ページ、エリア別一覧ページの図 7-4.31 の箇所に設定されます。

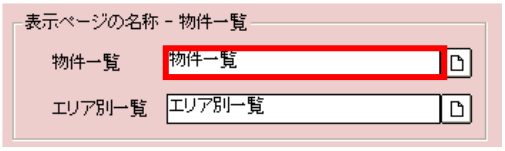


図 7-4.30：物件一覧設定

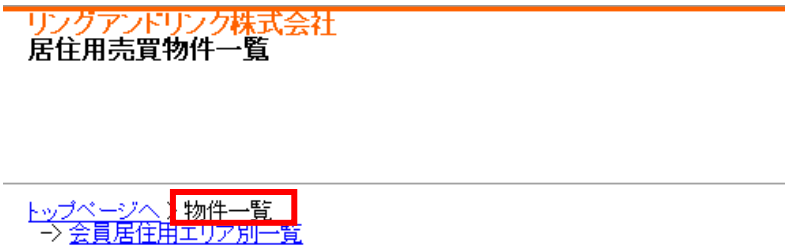


図 7-4.31：物件一覧ページ

駅別一覧の設定項目は駅別一覧ページ、特選一覧ページ等の関連ページの図 7-4.33 の箇所に設定されます。「文字列を設定する」を選択した場合、設定した文字列がページ履歴の表示名称に設定され、「Title 固定キーを利用する」を選択した場合、駅別一覧のタイトルがページ履歴の表示名称に設定されます。



図 7-4.32：駅別一覧設定



図 7-4.33：駅別一覧ページ

詳細画面の設定項目は詳細ページの図 7-4.35 の箇所に設定されます。
「文字列を設定する」を選択した場合、設定した文字列がページ履歴の表示名称に
設定され、「Title 固定キーを利用する」を選択した場合、ブラウザのツールバーに表示される
タイトルがページ履歴の表示名称に設定されます。



図 7-4.34：詳細画面設定

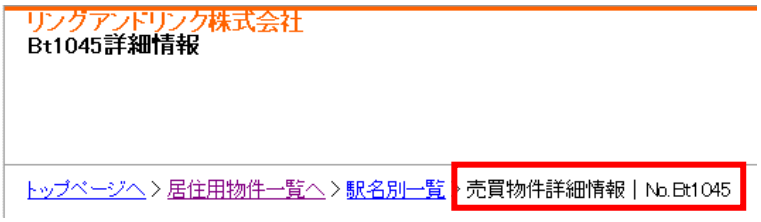


図 7-4.35：詳細ページ

７－５　【 お勧め物件一覧設定 】

この「お勧め物件一覧」はトップページにお勧め物件一覧を表示可能にする設定です。(図 7-5.1)

トップページに手動で図 7-5.1 のような一覧を作成している場合、もし一覧に含めた物件が売止めになると詳細画面へのリンクや画像がリンク切れになってしまう原因になります。非常にこまめなメンテナンスが必要です。

このお勧め物件一覧設定を使えば**トップページに１行タグを挿入するだけ**で図 7-5.1 のような一覧を作成することができる他、@dream と連動しているのでリンク切れの心配もありません。



図 7-5.1「お勧め物件一覧設定後のトップページ例

【 設定方法 】

図 7-5.2 の「お勧め一覧設定」をクリックしてください。図 7-5.3 が表示されます。

まず図 7-5.3「お勧め一覧設定変更」をクリックしてください。

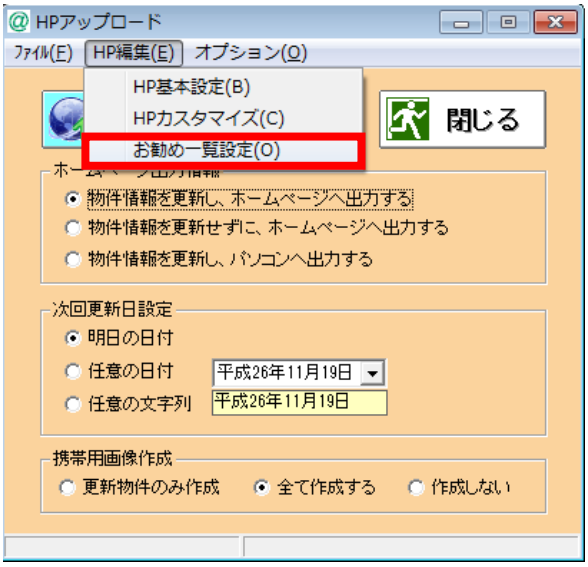


図 7-5.2：HP アップロード画面



図 7-5.3：お勧め物件一覧物件選択画面

設定できる項目として

・縦横のマス数
・縦横のピクセルサイズ
・フォントサイズ
・背景色
・枠線の色、太さ
・詳細ページのターゲット



図 7-5.4：お勧め物件一覧設定画面

が設定可能です。まずは縦横のマス数を設定してください。次に縦横のピクセルサイズですが、トップページに予めお勧め一覧を入れ込むサイズを確認し、そのサイズを設定してください。枠線、背景色も変更があれば設定してください。詳細ページのターゲットはお勧め一覧の画像をクリックした際にジャンプする詳細画面をどのように表示するか(新しいウィンドウであったり同一のウィンドウであったり)を設定します。

設定ができたら、設定名を入力してから「保存」ボタンをクリックし、右上の「物件選択画面に戻る」をクリックしてください。

次にお勧め一覧に表示させる物件を選択します。

下の一覧からお勧め物件として表示させたい物件をダブルクリックすると設定されていきますので、指定マス分設定してください。設定した物件の表示位置を変更したい場合は、キーボードの矢印キーで移動が可能です。物件が選択できたら「プレビュー」をクリックするとお勧め一覧がどのように表示されるかを確認することができます（図 7-5.6 参照）



図 7-5.5：お勧め物件選択画面例



図 7-5.6：お勧め一覧プレビュー画面例

表示される画像の規定値は写真１ですが、物件に登録されている別の画像に変更することが可能です。設定してある物件を右クリックすると表示されるメニューから画像選択をクリックすることで画像選択画面が表示されます。



図 7-5.7：画像選択メニュー

画像選択画面には物件に登録されている画像が表示されます。利用したい画像をダブルクリックで選択してください。
赤枠で囲われている画像は会員公開として登録されている画像です。

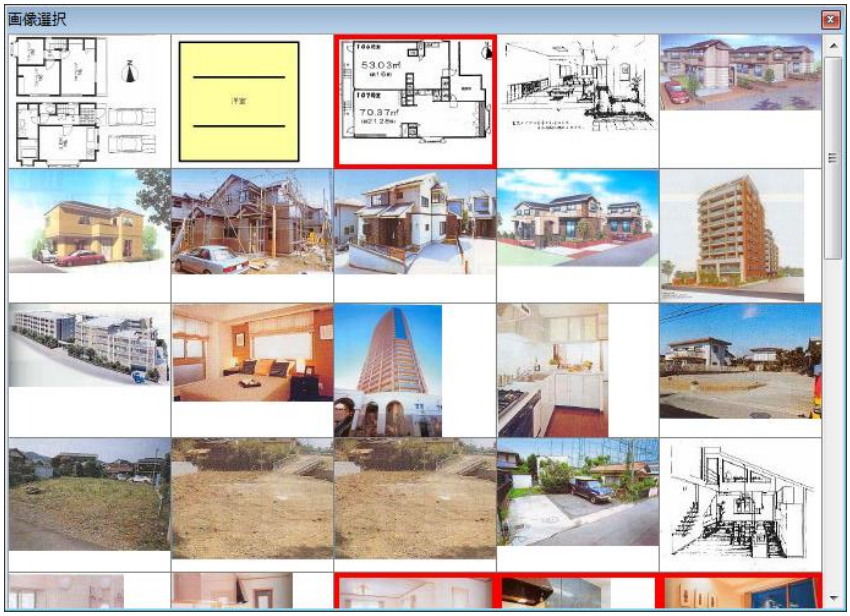


図 7-5.8：画像選択画面

また、動的ページまたはレスポンシブページをご利用いただいている場合、おすすめ一覧から物件詳細ページへのリンクを動的ページまたはレスポンシブページの物件詳細ページにすることが可能です。
画面左下にある「リンク先」で選択してください。



図 7-5.9：リンク先変更

プレビューを確認し、設定が良ければ図 7-5.4 のお勧め物件一覧設定画面に戻り、図 7-5.10 の表示用タグをコピーしてトップページ内に貼り付けてください。「以下のタグをクリップボードにコピー」をクリックすればタグをドラッグしてコピーする必要はありません。

※設定した物件が「商談中」「成約」「売止め」になった場合は図 7-5.11 のように表示されます。

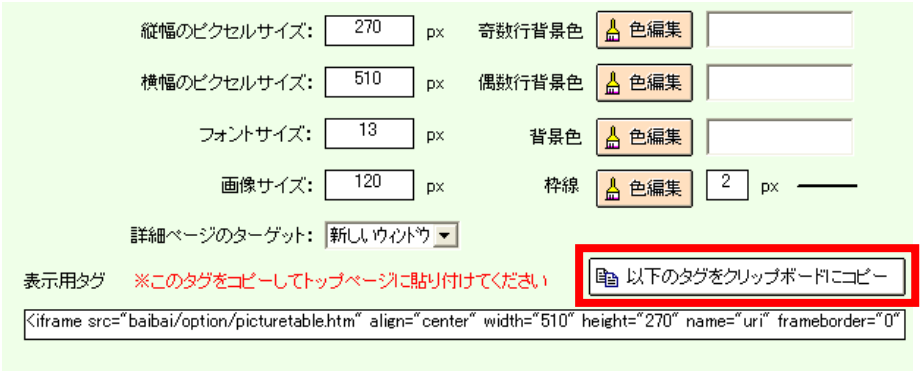


図 7-5.10：表示用タグ



図 7-5.11：商談中、成約、売止めになった場合の表示例

WordPress で構築されているサイトに表示したい場合は、図 7-5.12 の WordPress 用ショートコードを設置してください。

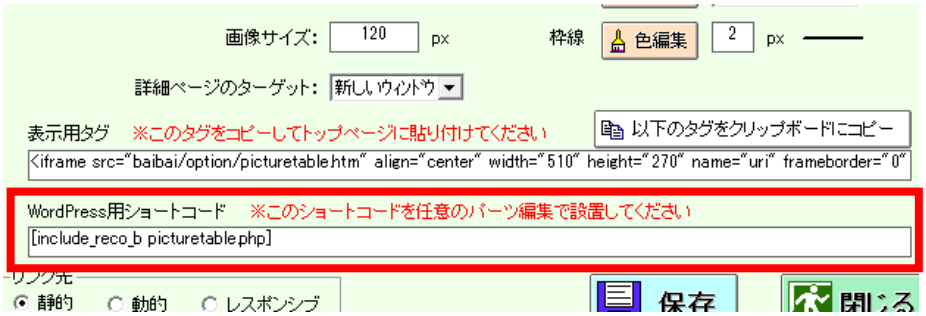


図 7-5.12：WordPress 用ショートコード

※WordPress 側での設定も必要になるため、利用する場合はサポートまでご連絡ください。
また、詳細な利用方法は以下のアドレスを参照してください。
https://ring-and-link.co.jp/dream2000/user/dream/r/dream-4/dream-4.html

【 カスタマイズ 】

お勧め一覧に表示されるデフォルトのコメントやサムネイル画像に対する Alt タグ、各行に対しての見出し行などを付ける事が可能です。



図 7-5.13：コメント編集画面

コメント編集をクリックすると図 7-5.13 のコメント編集画面が表示されます。

【デフォルトのコメント】

物件個々に付くコメントのデフォルトを設定します。ここでは物件個々の固定キーを使用することができますので、表示したい項目を「固定キーマスタ」を呼び出して設定可能です。

【デフォルトの Alt タグ】

物件個々に付くサムネイル画像にカーソルを持ってきた時に表示する Alt タグの既定を設定します。

【各行の見出し】

各行の頭に見出し行を付けることができます。
右図が 1 行目の頭に見出しを設定した例です。

これを各行それぞれ設定可能です。

※見出し行を付加するごとに縦幅が増えていきますので、トップページに挿入した iframe タグの Height もそれに合わせ調整してください。



図 7-5.14：見出し例

【 複数設定 】

複数の設定を作成することで、トップページに複数のお勧め一覧を表示することができます。

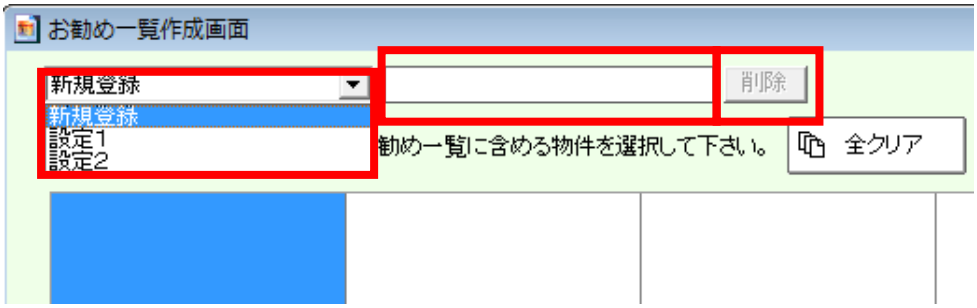


図 7-5.15：複数設定

新規登録の状態で設定名を入力し保存することで、新たな設定として追加されます。
登録してある設定名を選択した状態で保存することで、選択した設定を上書きします。
また、設定を選択した状態で削除ボタンをクリックすると、その設定を削除します。

ＨＰアップロード時には、設定数分のお勧め一覧ファイルが出力されますので、表示させたいページの該当箇所に表示用タグを貼り付けてください。
表示用タグは、設定毎に異なりますので、設定毎に貼り付ける必要があります。
※定期的に物件の入れ替えを行わないと成約や売止めの物件が多くなってしまいます。
管理できる範囲で複数設定することをおすすめします。

7－6　【 地域情報編集 】

地図一覧上に表示する地域情報の設定を行うことが出来ます。

物件マスタの地図登録でも同様の操作が可能です。物件マスタでは、選択している物件の周辺情報を設定するのに適しており、ここでは物件に関わらず、任意の地域の情報を設定するのに適しています。

【 設定方法 】

図 7-6.1 の「地域情報編集」をクリックしてください。図 7-6.2 の画面が表示されます。

物件に関する操作項目が無くなっている事以外は物件マスタの地図登録と同様の操作になります。

詳しい設定方法は 12-30 P44【地域情報を GoogleMap に公開する】を参照してください。

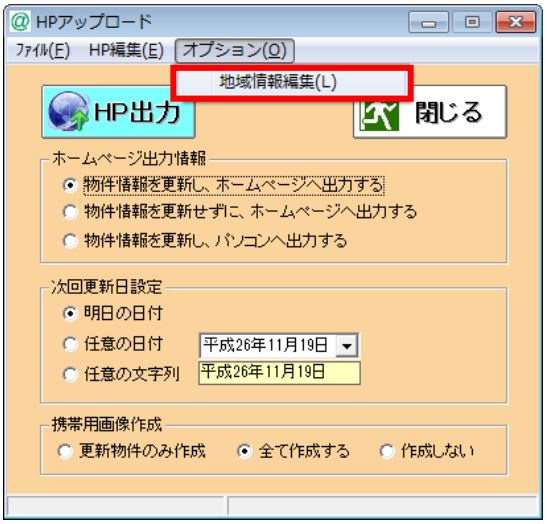


図 7-6.1：HP アップロード画面

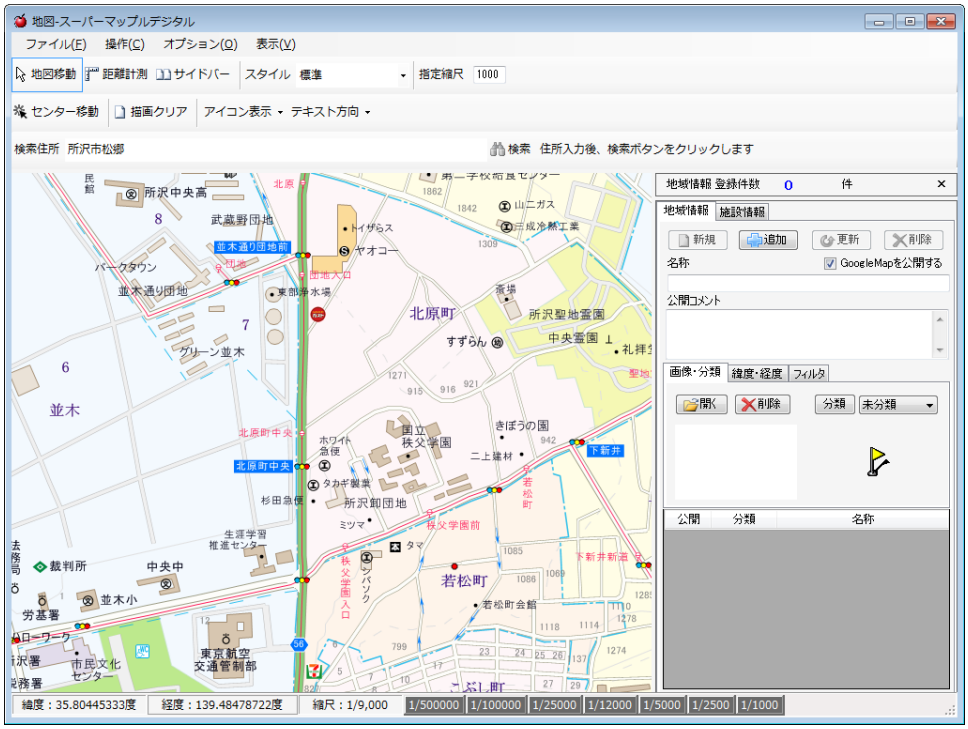


図 7-6.2：地域情報編集画面

@dream-Progre 売買版

第 7 章 HP アップロード

取扱説明書

２０１６年　１月１８日　　第１版第１刷発行
２０１７年　６月　５日　　第２版第１刷発行
２０１８年　２月１３日　　第３版第１刷発行

発行者　金丸　信一
発行所　リングアンドリンク株式会社
ソフト事業部　　ＴＥＬ：０１２０－４６５－１４６
ＦＡＸ：０４－２９４６－２６６３
Ｅ－Ｍａｉｌ：dream-progre@ring-and-link.co.jp
〒３５９－００２７　　埼玉県所沢市松郷１５１－５１

ⓒ ２０１８　Ring and Link Corporation

本書の一部または全部を著作権法の定める範囲を超え、無断で複写、複製、
転載、テープ化、ファイル化することを禁じます。